

神戸再生医療勉強会

会員企業紹介

KOBE
REGENERATIVE MEDICINE
STUDY GROUP

2021



目次

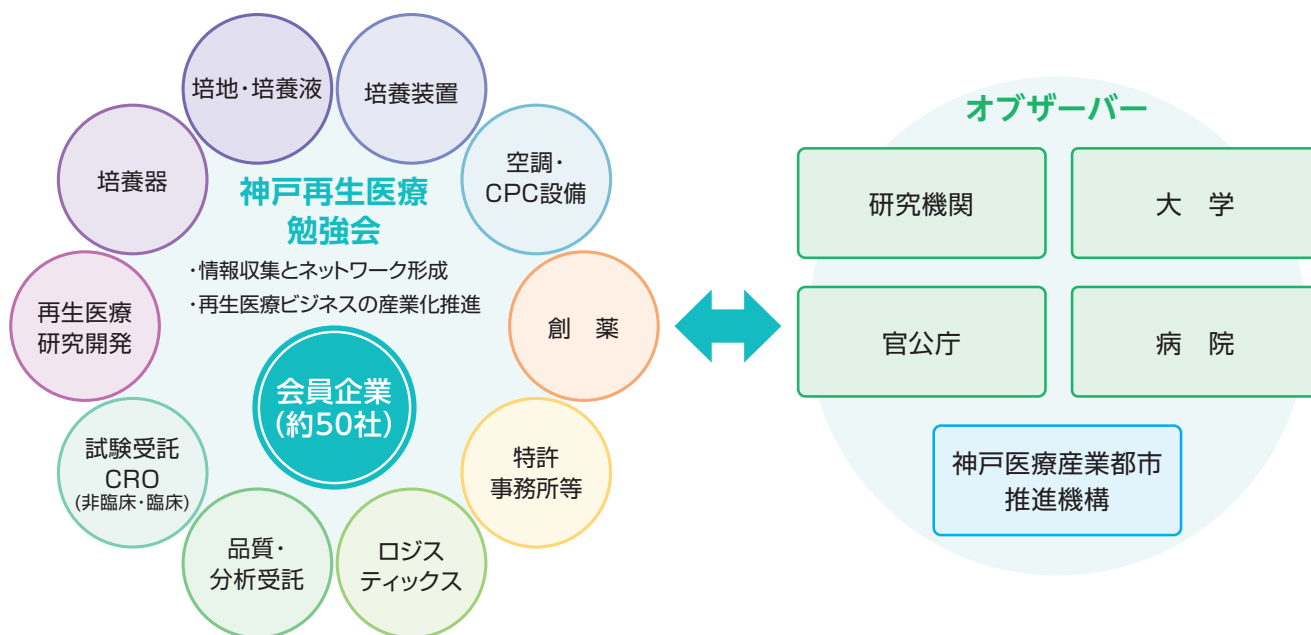
神戸再生医療勉強会の紹介	2
これまでの活動内容	3
2021年度 神戸再生医療勉強会 会員企業一覧(50音順)	4

2021年度 神戸再生医療勉強会 会員企業紹介(50音順)

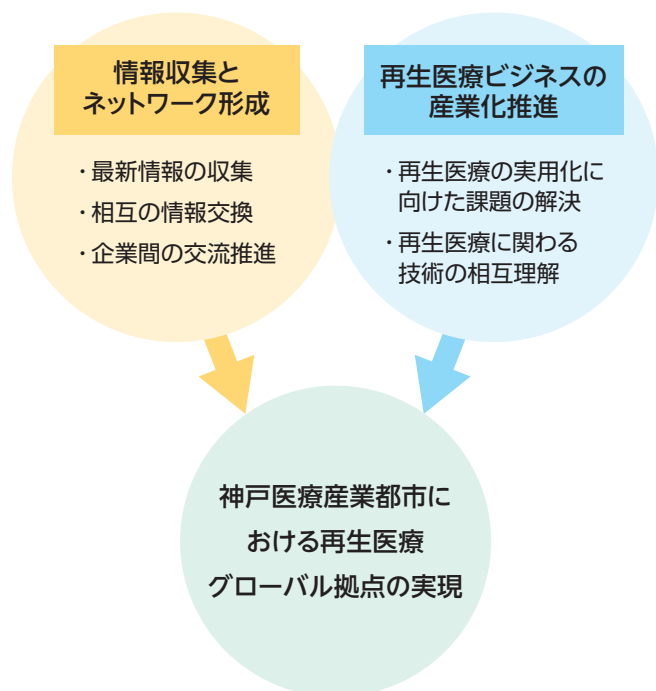
IQVIAサービシーズジャパン株式会社	6	ダイキン工業株式会社	26
アエラスバイオ株式会社	7	ダイダン株式会社	27
株式会社アクアテック	8	大日本住友製薬株式会社	28
アストロデザイン株式会社	9	タキゲン製造株式会社	29
アドバンテック株式会社	10	株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D社	30
アース環境サービス株式会社	11	株式会社東レリサーチセンター	31
岩谷産業株式会社	12	株式会社ナード研究所	32
株式会社カネカ	13	株式会社日新	33
株式会社カン研究所	14	株式会社ニッピ	34
キューズコンサルティング株式会社	15	一般社団法人 日本血液製剤機構 中央研究所	35
株式会社京都動物検査センター	16	ネクスジェン株式会社	36
株式会社chromocenter	17	株式会社日立製作所	37
三建設備工業株式会社	18	株式会社ファイセル	38
株式会社サンフレア	19	藤森工業株式会社	39
JCRファーマ株式会社	20	株式会社ブルボン	40
シミックファーマサイエンス株式会社	21	株式会社ヘリオス	41
シンフォニアテクノロジー株式会社	22	株式会社マトリクスーム	42
株式会社スズケン	23	株式会社水田製作所	43
株式会社住化分析センター	24	株式会社水戸工業	44
株式会社精研	25	株式会社Medical Patent Research	45

神戸再生医療勉強会の紹介

神戸医療産業都市における再生医療グローバル拠点の実現を目指す



神戸再生医療勉強会の役割



神戸再生医療勉強会の運営体制

会 員※

- 神戸医療産業都市に事業所を有する再生医療関連企業および神戸市内に本社もしくは主たる事業所等を有する再生医療関連企業
- (原則)6名まで参加可能
- 年会費：50,000円/社

※やむを得ない事由により活動内容に変更が生じる場合は、年会費を減免する。
入会希望企業は、仮会員として原則1回勉強会に参加可能。



オブザーバー

- 必要に応じて臨時オブザーバーを招へい
- 研究機関、大学、官公庁、病院等関係者から、会員の要望などを勘案し事務局が選任

運営体制

事務局（企画運営）：
公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

活動内容

- ・ (原則)年6回の勉強会の開催
- ・ 構成:講演+企業発表+懇親会
- ・ 特別企画イベントを含む他、個別相談、マッチングなど



これまでの活動内容

■活動内容

2019年度 開催実績

第1回 勉強会 5月15日(水)		
国立医薬品食品衛生研究所 再生・細胞医療製品部 部長	佐藤 陽治 氏	
関西医科大学 実験病理学講座 主任教授	上野 博夫 氏	
名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 特任准教授 名古屋大学 大学院工学研究科 生命分子工学専攻 特任准教授	湯川 博氏	
第2回 勉強会 7月12日(金)		
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 消化器内科学分野 教授	寺井 崇二 氏	
株式会社セルフパイバ 取締役COO	柳沢 佑氏	
株式会社セルフシード 開発部門 部門長	池上直隆氏	
第3回 勉強会 9月12日(木)		
神戸大学大学院 医学研究科 小児科学分野 こども総合療育学部門 特命教授	西村 範行 氏	
東北大学大学院 医学系研究科 細胞組織学分野 教授	出澤 真理 氏	
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 戦略推進部 再生医療研究課 調査役	阪口 亜矢子 氏	
第4回 勉強会 創業フォーラム 共同開催企画 12月11日(水)		
株式会社東レリサーチセンター 理事 研究副部門長(ライフサイエンス担当)/ バイオメディカル分析研究部長	竹澤 正明 氏	
東レ株式会社 新事業開発部門 主席部長	近藤 哲司 氏	
神戸大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 教授	竹内 俊文 氏	
京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野 教授	高倉 喜信 氏	
株式会社日立製作所 ヘルスケアビジネスユニット 主管技師	大友 純 氏	
大日本住友製薬株式会社 リサーチディビジョン 疾患IPS創業ラボ 主席研究員	日野 恭介 氏	
京都大学 IPS細胞研究所 教授 理化学研究所 チームリーダー / 客員主管研究員	井上 治久 氏	
第5回 勉強会 特別企画イベント 12月20日(金)		
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 消化器再生医療学講座 教授	金高 賢悟 氏	
立命館大学 研究部 副部長 / 理工学部 機械工学科 教授 バイオメディカルデバイス研究センター長	小西 聡 氏	
地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院 副院長	平見 恭彦 氏	
地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院 研究センター 副センター長	前田 忠郎 氏	

2020年度 開催実績※

第1回 9月2日「COVID-19の影響下で求められる再生医療分野のビジネス拡大」		
株式会社ビジョンケア 代表取締役社長	高橋 政代 氏	
IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社 チーフ・メディカル・オフィサー	品川 丈太郎 氏	
第2回 12月10日「再生医療等製品の実用化に求められること～製造、品質管理の観点から～」		
一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター (BCRET) 専務理事代行	内田 和久 氏	
公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構 細胞療法研究開発センター センター長	川真 田伸 氏	
第3回 3月26日		
神戸市立神戸アイセンター病院 院長	栗本 康夫 氏	
会員企業6社からの発表		
IQVIAサービシーズジャパン株式会社	岩谷産業株式会社	
キューズコンサルティング株式会社	ダイキン工業株式会社	
株式会社ブルボン	株式会社マトリクソーム	

※COVID-19の影響を鑑み、2020年度の開催は変則的な取り扱いとした

特別企画イベント



■会員企業による連携事例

チーム神戸による製造エコシステム

細胞培養加工施設(CPC)の設計から運用まで
事業の垂直立ち上げ・円滑な事業運営に貢献
する異業種企業の連携事例

アース環境サービス株式会社
Iwatani
岩谷産業株式会社

アドバンテック株式会社
アドバンテック株式会社
DAIKIN
株式会社ダイキンアプライドシステムズ



◇ 設計時のリスクと効率化

- ・設計時からメンテナンス性を考慮
- ・設計時から衛生的デザインも考慮
- ・建築素材、レイアウト、コストの最適化

◇ 運用前の効率化

- ・運用前からSOPを準備
- ・最適な人材の計画的確保と事前教育

事業の垂直立ち上げ
事業運営

IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社*

アエラスバイオ株式会社*

株式会社アクアテック*

アストロデザイン株式会社*

アドバンテック株式会社*

アース環境サービス株式会社*

岩谷産業株式会社*

大塚製薬株式会社

株式会社オリエンタルバイオサービス

株式会社カネカ*

株式会社カン研究所*

キューズコンサルティング株式会社*

京セラ株式会社

株式会社京都動物検査センター*

株式会社chromocenter*

三建設備工業株式会社*

株式会社サン・フレア*

JCRファーマ株式会社*

シスメックス株式会社

株式会社資生堂

シミックファーマサイエンス株式会社*

シンフォニアテクノロジー株式会社*

株式会社スズケン*

株式会社住化分析センター*

株式会社精研*

株式会社セルフファイバ

ダイキン工業株式会社*

ダイダン株式会社*

大日本住友製薬株式会社*

タキゲン製造株式会社*

株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D社*

株式会社東レリサーチセンター*

株式会社ナード研究所*

株式会社日新*

株式会社ニッピ*

一般社団法人日本血液製剤機構 中央研究所*

日本ロレアル株式会社

ネクスジェン株式会社*

株式会社日立製作所*

株式会社ファイセル*

富士フイルム株式会社

藤森工業株式会社*

株式会社ブルボン*

株式会社ヘリオス*

株式会社マトリクスーム*

株式会社水田製作所*

水戸工業株式会社*

株式会社Medical Patent Research*

2021年度 会員企業紹介

(50音順)



IQVIAサービシーズジャパン株式会社

ヒトを対象とした臨床研究／臨床試験をサポートする会社(CRO)です

研究開発段階から製造販売後までの幅広いソリューションを提供し、
再生医療、医薬品及び医療機器の実用化に貢献していきます

製造販売承認に向けての開発支援



IQVIAはグローバルCROとして業界を牽引しています



【事業概要】

米国クインタイルズの日本法人として、1998年7月に設立。前身は1993年に設立されたクインタイルズ・アジアInc.で、この年に日本で初めての本格的な医薬品開発業務受託機関（CRO）事業をスタートさせました。クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパンとなった1998年には、医薬品営業マーケティング受託機関（CSO）事業が加わり、海外のコンサルティング部門と連携して総合的なソリューション・サービスを提供。日本市場における、グローバルCRO及びグローバルCSOとして業界を牽引しています。現在は米国IQVIAの日本法人のひとつとして活動しています。

【製品・サービス・PR】

臨床開発事業：臨床試験業務、薬事業務、データマネジメント及び統計解析、医薬品／医療機器関連文書の作成（治験案／治験医療機器概要、臨床試験計画書、総括報告書、製造販売承認申請書等）、モニタリング、海外における臨床試験及び関連業務。市販後調査ほかコマーシャル・ソリューションズ事業：営業ソリューション（顧客主導型、IQVIA管理型プロジェクト）、ストラテジックプランニング、マーケティングリサーチ、メディカル・サイエンス・リエゾン、ヘルスマネジメント・ソリューションズ、組織診断、海外展開支援ほか

お問い合わせ

戦略薬事 再生医療グループ（担当：山我美佳）

TEL

03-6859-9500

URL

IQVIA.co.jp

e-mail

Saisei-Iryou@iqvia.com, mika.yamaga@iqvia.com

再生医療に用いる歯髄幹細胞の製造・研究に取り組んでいます

未来の再生医療に備え、お客様の歯髄幹細胞をお預かりしています。

歯髄再生治療では、二親等以内の方の歯髄幹細胞を使っても治療が受けられるようになることを目指しており、将来、保管しておいた歯髄幹細胞が利用できる可能性が大きく広がります。



アエラスバイオ 歯髄幹細胞バンク



歯髄再生治療の研究 細胞の受託製造

種々の研究開発で培われた培養技術を生かし、再生医療に必要な歯髄幹細胞の受託製造を行っています。歯髄幹細胞を採取・培養・加工するための歯髄細胞培養センターを有しており、「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づく特定細胞加工物製造許可を取得しています（施設番号:FA5190002）。

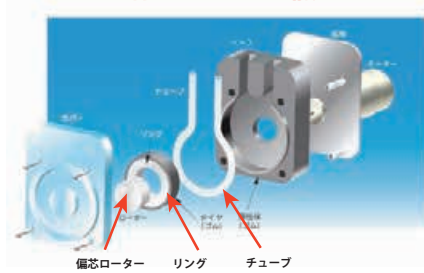


株式会社アクアテック

取り組み概要

当社は独自の技術により、差別化された高性能のチューブポンプの開発を行う技術者集団です。ポンプの機構がシンプルのため超小型化が可能であり、世界最小レベルのチューブポンプを開発しマイクロ流路のコントロールが必要とされる細胞培養を始め、再生医療分野の研究に取り組む大学研究室や企業の研究者からの多くのご要望にお応えしています。カスタム対応もご相談下さい。

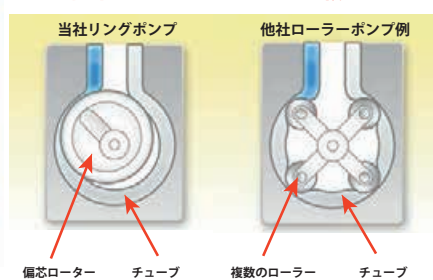
当社リングポンプの構造



【特徴】

- ・ シンプルな部品構成で小型化が可能
- ・ チューブストレスが低く長寿命

従来型チューブポンプとの比較



【動作原理】

偏芯ローターでリングを回転させてチューブを順次圧迫して送液

複数のローラーをチューブに圧接してしごくことにより送液

世界最小レベルのリングポンプ（プロトタイプ）

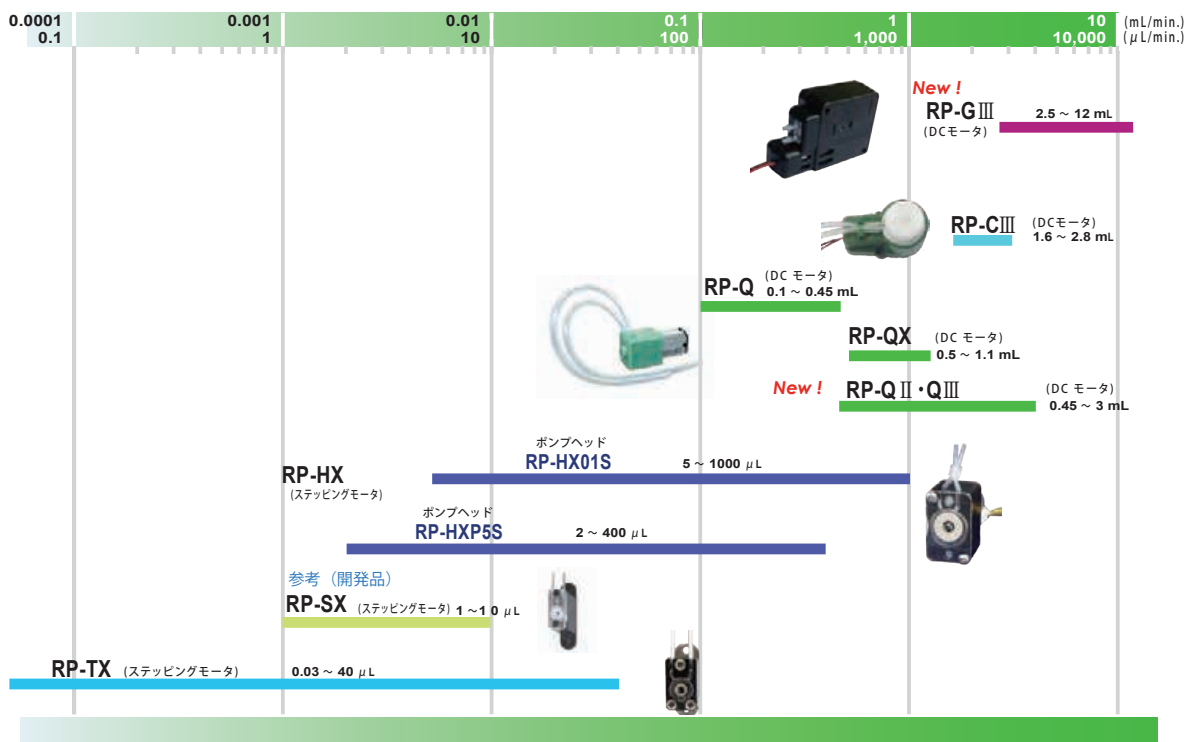


製品の紹介

マイクロリングポンプ ラインナップ

（カスタム対応品・開発品を含む）

Ring Pump
Aquatech Co., Ltd.



更に詳細な情報は当社のホームページをご覧ください。

June, 2020

株式会社アクアテック

〒574-0042 大阪府大東市大野 2-1-13 管理部 高橋 尚

TEL : 072-806-3210 E-Mail : takahashi@ringpump-aquatech.co.jp

URL : <https://ringpump-aquatech.co.jp>

アストロデザイン株式会社

ASTRODESIGN, Inc.

事業概要

1977年の創業以来、ハイエンドニッチを企業理念として大企業が参入をためらう未成熟かつ技術的難易度の高い市場への事業展開をしています。

特にリアルタイム高速デジタル信号処理技術を得意とし、8K高精細映像機器およびその計測／解析機器をはじめとした世界初や日本初の製品を開発してきました。

さらに、当社の強みである信号処理技術およびオリジナル原理による世界初の透過型多機能超解像顕微鏡を開発するとともに、8K映像関連製品の医療／バイオ分野への応用など、常にチャレンジを続けています。

製品・サービス・PR

透過型多機能超解像顕微鏡 LM-9001：

高精細映像／画像機器開発で培った超高速デジタル信号処理技術をベースに、光学との融合による新原理／世界初の透過型多機能超解像顕微鏡。

従来の顕微鏡で不可能な異なる観察手法(位相／強度／偏光／反射蛍光)で同時同一箇所の無染色透過超解像観察を可能とした画期的な製品。

医療／細胞解析／材料開発など、皆様の研究開発に貢献いたします。

医療／バイオ向け8K映像機器：

既存8K製品の応用展開、並びにお客様のご要望による共同開発など、柔軟な対応が可能です。

連絡先

- 住 所
- 担当者
- TEL
- FAX
- E-mail
- URL

〒145-0066 東京都大田区南雪谷1-5-2

事業開発部 船浪 雪弥

03-6837-1050

03-5734-6101

y-funanami@astrodesign.co.jp

<https://www.astrodesign.co.jp>



アストロデザイン株式会社

本 社 | 〒145-0066 東京都大田区南雪谷1-5-2
TEL.03-5734-6300 FAX.03-5734-6101

URL <https://www.astrodesign.co.jp>

業務内容

■ 採用支援事業

新卒からキャリア採用まで企業の発展には人材は欠かせません
人材紹介や派遣をご提案。採用コスト低減やリスク回避のメリットが期待できます。

■ 教育

企業でお悩みでもある技術者の教育についてお応えいたします。
細胞培養、CPCの環境の理解を深めたりすることができる設備を
備えております。汚染リスクを気にすることなく実施できることが
大きなメリットです。また派遣スタッフを当施設で研修を行ってから
配属するシステムが好評を頂いております
研修内容のカスタマイズも承ります。



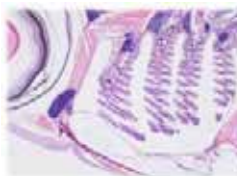
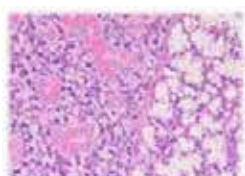
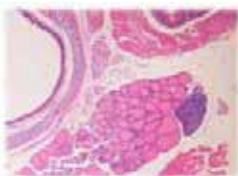
■ 病理検査の受託サービス

非臨床関係：研究用病理検査

- ・一般非臨床病理検査、信頼性保証に関わる病理検査

臨床関係

- ・臨床病理検査（標本作製）、臨床検体を用いた研究用病理、
前臨床および臨床研究用病理検査、GCPに関わる病理検査



ワンストップでの検査受託：病理材料の準備調達までワンストップで対応致します

お問合せ窓口

アドバンテック株式会社 西日本営業部神戸営業所 神戸バイオHRDセンター

担当：平見 貴生

TEL:078-335-6190

Mail: hirami@advan-t.com

URL:<https://www.advan-t.com>



アース環境 サービス株式会社
Earth Environmental Service Co., Ltd.

アース環境サービス(株)は大塚製薬グループをバックボーンに医薬品工場等で培ってきた衛生管理支援サービスのノウハウをCPC/CPFに展開しております。
GCTP省令や安全確保法で求められる品質リスクマネジメントに基づいた衛生管理手法を導入し、みなさまの施設の衛生管理に貢献致します。

◆CPC/CPF対象としたオリジナル衛生管理支援サービス

1. CPC設計・構造設備のリスクアセスメント

2. 作業時/非作業時環境モニタリング

3. 環境・BSC 各種除染・サニテーション

4. 有害生物管理プログラムの構築と運用・評価

5. 教育用CPCを用いた実地研修・Webセミナー



◆CPC/CPF/ラボ・BSC等の機器の除染サービス ◆

6log 減少から清拭まで、3つの除染・清浄化メニュー

過酢酸系除菌剤

FOGWORKS®

人の手による拭き上げ、または専用噴霧器を使用。

- 短時間で除染
- 除染したい場所に手早く対応

過酸化水素ガス

DRY DECO
mobby

ガス発生装置(据置型/可搬型)を使用。

- 残留無し(水と酸素に分解)
- ドライ方式による最小限のリスク

二酸化塩素ガス

ESCO Willmaster

独自に開発したガス発生装置(可搬型)を使用。

- 大空間を短時間で除染
- 高い殺虫効力

オリジナル
システム

連絡先

アース環境サービス株式会社 ライフサイエンス部 中村吉信

TEL078-222-0064 Mail:nakamura-yoshinobu@earth-kankyo.co.jp

* 開発中機器機材の除染剤に対する耐性試験等についての共同実験も承りますのでお問い合わせいただければ幸いです。

BIO×GAS



液体窒素・
炭酸ガス



LN₂ 小型容器



炭酸ガス



ドライアイス



細胞保管用
凍結保存容器



RFID 検体
管理システム



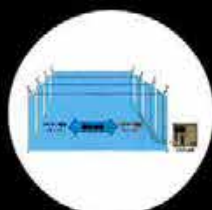
細胞輸送用
ドライシッパー



温度ロガー



ガス検知器



エリア除電
システム



アイソレーター



医薬設備



CEタンク・
真空断熱配管



LPG 非常用発電機

再生医療とコールドチェーンもイワタニ

Iwatani

岩谷産業株式会社

神戸支店 **岩谷**

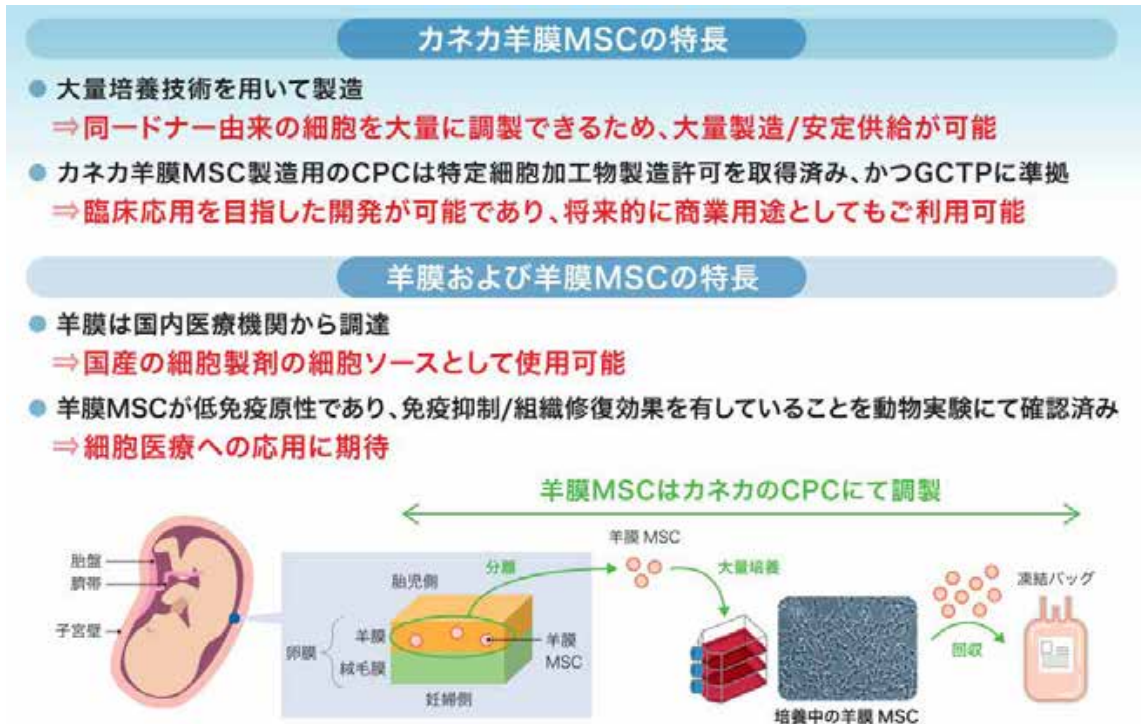
〒652-0807 神戸市兵庫区波崎通2番7号
TEL.(078)672-1181 FAX.(078)672-1141

株式会社カネカ

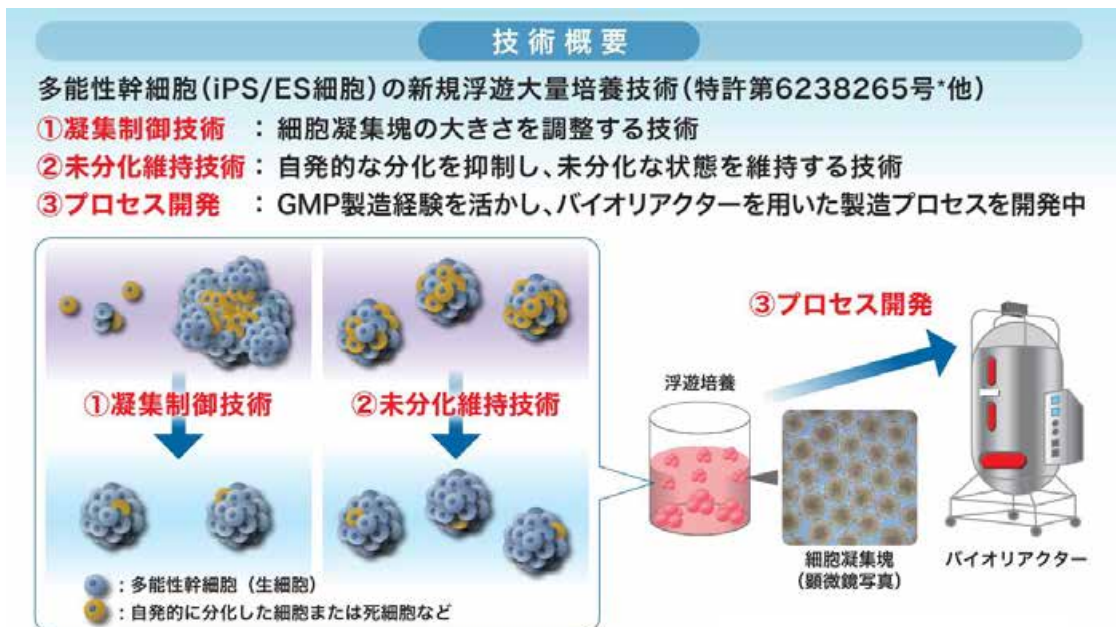
➤ 人々の健康や医療に貢献できる素材や製品を創出します

【製品・技術の紹介】

「ヒト羊膜由来間葉系幹細胞」



「多能性幹細胞の新規浮遊大量培養技術 PluriAIR™」



連絡先: 株式会社カネカ 再生・細胞医療研究所 中石智之

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 6-7-3 神戸 MI R&D センター3F

TEL: 050-3133-7903 Mail: Tomoyuki.Nakaishi@kaneka.co.jp

再生・細胞医療総合サイト: <https://www.kaneka.co.jp/saiseisaibo/index.html>



カン研究所はエーザイネットワークグループの創薬研究所です。

オリジナルなサイエンスを通じて Unmet Medical Needs を満たす全く新しい創薬コンセプトに挑戦しています。

創薬を通じ患者様とご家族、生活者の皆様に貢献する hkc (human health care) 企業であり続けることが私たちの使命です。



名称	株式会社 カン研究所
設立年月日	1997 年（平成 9 年）4 月 25 日
	エーザイ株式会社の 100% 出資法人として設立
代表者	代表取締役社長 今井俊夫
事業内容	医薬品に関する研究開発および生命科学に関する研究
資本金	7,000 万円
従業員数	75 名（2021 年 4 月 1 日現在）

アカデミアなど多様な部門・機関との共創を通じた

Knowledge

Action

Network

に基づく研究を目指しカン研究所と命名

各領域の専門家との交流を通して最新の知見や技術の取得と醸成を行い、組織の垣根を越えたサイエンスにより患者様へ貢献する



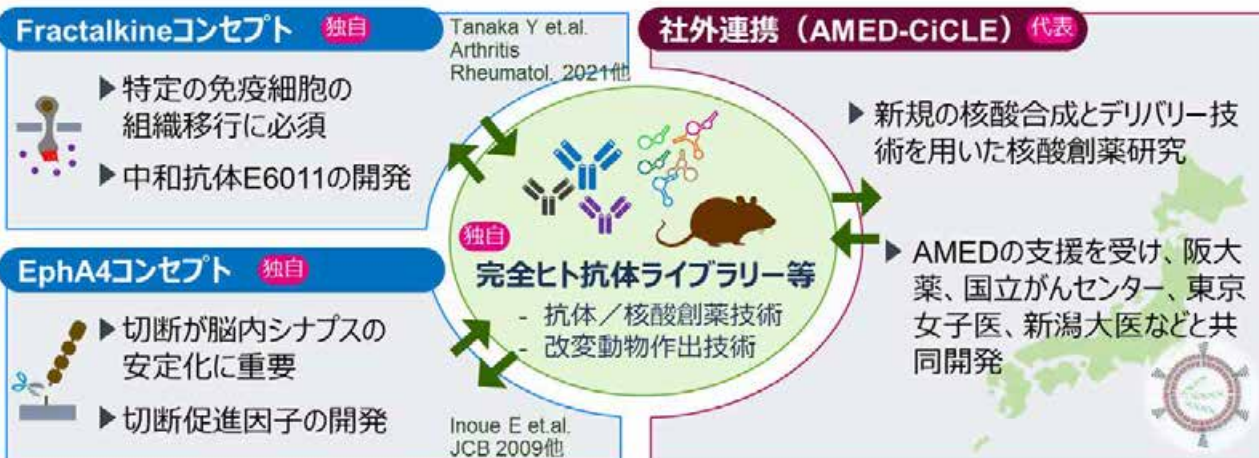
“Think about science 365 days like a monk”
エーザイ株式会社 内藤晴夫CEO からのメッセージ
(カン研究所 エントランス)



小規模の国内研究開発子会社という立地

～エーザイの「特殊部隊」としてブルー・オーシャンを狙う～

- ▶ “統合細胞生物学”による自社発／新たな創薬コンセプト
- ▶ 具現化のための、独自性の高い“抗体／核酸創薬技術”の開発
- ▶ 小組織ならではのフットワークを生かした積極的な“社外連携”



株式会社 カン研究所

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町六丁目8番地2

TEL 078-306-5910, email KAN-inquiry@kan.eisai.co.jp

<http://www.kan-research.co.jp/index.html>

キューズコンサルティング株式会社

～ 医薬品・医療機器・再生医療等製品の、開発から市販後までサポート致します ～

【こんなお困りごとはありませんか？】

- ・ 小さな困りごとを気軽に相談できるコンサルタントがない・・・
- ・ PMDA や厚労省とどのように交渉してよいかわからない
- ・ 経験のある薬事担当者、開発担当者の採用が難しい



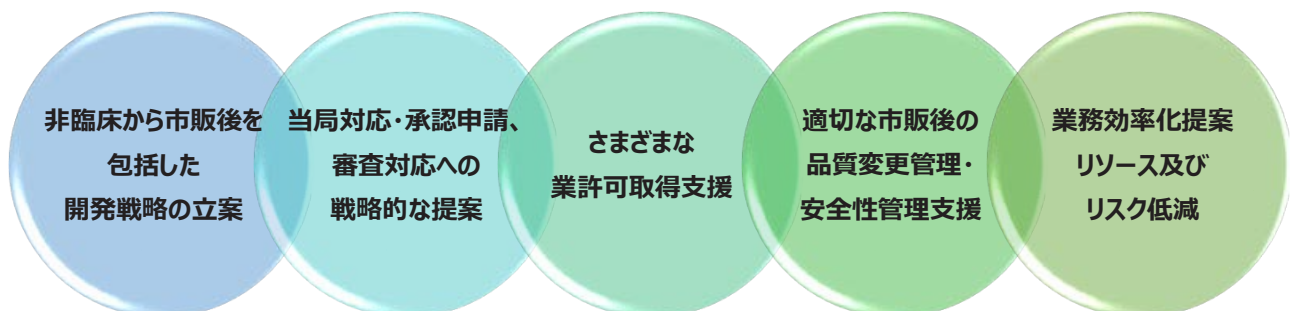
【ご支援内容】 *ベンチャー企業様、中小企業様の包括的支援（効率性を追求します）

- ・ 経営体制構築（組織、ガバナンス、BCP 立案等）に関する全般的コンサルティング
- ・ 不足しているスキルセットの補完（薬事、安全管理、資金調達、COO）
- ・ 早期からの開発戦略立案、SOP の整備、薬事全般サポート
- ・ CRO の管理代行
- ・ 製造販売業許可の取得支援



【当社の強み】

● 開発から市販後までのワンストップサービス



● 経験豊富なコンサルタントによるご支援

高野 素幸：第一製薬、ワイス、サノフィ、シャイアー、フェリング、メトロニック／臨床開発 PL（循環器、CNS）、安全管理責任者、ファーマコビジランス部長、高度医療機器安全管理

棚瀬 敦：藤沢薬品、アストラゼネカ／臨床開発 PL、グローバル開発プロジェクトマネジメント、国内開発プロジェクトマネジメント部長、アジア地区開発プロジェクトリーダー（欧米赴任 6 年）、シミック、IQVIA／臨床開発部門長、戦略薬事コンサルテーション部門長、バイオベンチャー企業／代表取締役社長、岡山大学付属病院／リサーチアドバイザー

吉田 隆：藤沢薬品工業、アステラス、サノフィ、GSK／開発薬事、臨床開発（米国赴任 3 年）、執行役員薬事本部長、信頼性統括本部長、パブリックアフェアーズ部門長、Japan&Asia Pacific グローバル薬事地域長、取締役総括製造販売責任者

佐藤 洋一：塩野義製薬／薬事部長、臨床開発部長、プロジェクトマネジメント部門長、安全管理部門長（欧州赴任 1.5 年）

キューズコンサルティングでは、皆さまの「困りごと」を
解決する「手段・選択肢」を提供いたします。

どんな小さなことでも、先ずはご相談下さい！

キューズコンサルティング株式会社

東京本社：〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-3

神戸支店：〒650-0046 兵庫県神戸市港島中町 4 丁目 1-1

担当：棚瀬・佐藤

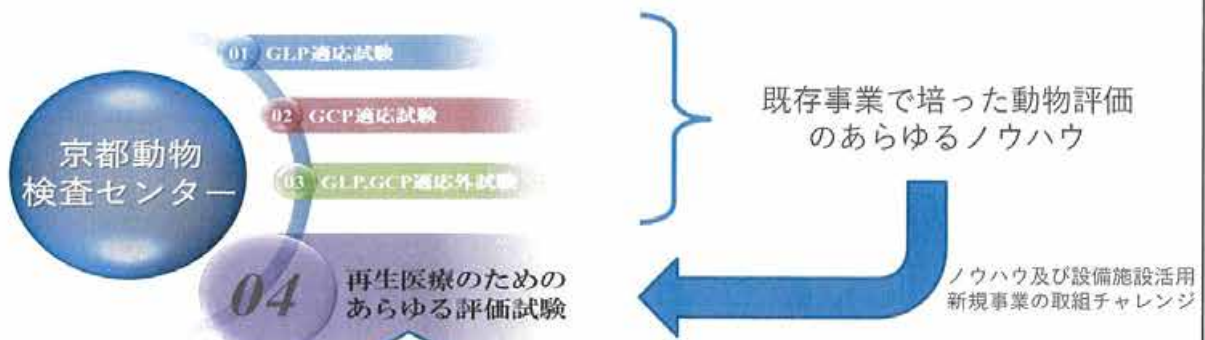
URL：https://cues.or.jp/

Tel：03-6803-6361

Mail：info@cues.or.jp

京都動物検査センターの新しい事業の取り組み

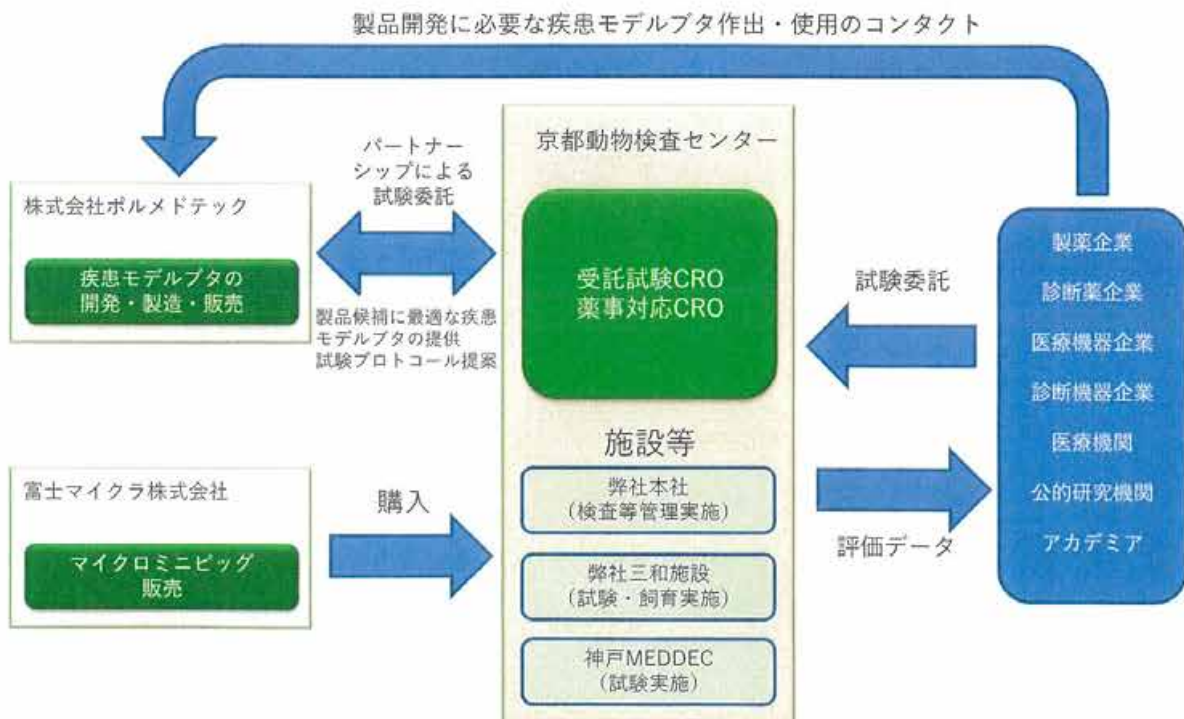
京都市伏見区下板橋町585 代表者：代表取締役社長 中西信夫 資本金2,000万円 従業員30名



我々は、ブタを使用した試験ノウハウを活かし、ヒトと同じ再生医療等製品候補製品を同容量・同投与経路を用いてブタ（ヒト疾患モデルブタを含む）による的確な薬効・薬理評価を行う事業を開始いたしました。

ビジネススキームについて

- 医薬品、医療機器、さらに再生医療等製品開発には、欠かせないブタでの評価について、実験対象となるマイクロミニピッグおよび疾患モデルブタを使用して、適切な評価データを提供するためのコラボレーションスキームによって業務を実施する。





～病気で苦しむ多くの方々のために～
最先端の染色体工学技術によって、健康と医療の発展に貢献いたします。

会社概要

株式会社chromocenter (クロモセンター) は、染色体工学技術を基盤に医療の発展に貢献します。

私たちは、特許技術である人工染色体ベクターを用いてバイオ医薬品生産細胞の効率化、自社オリジナルのCHO細胞を用いたタンパク質生産系の確立、染色体治療・遺伝子治療の研究開発に取り組んでいます。

また、私たちは、染色体工学技術の一つである染色体解析で「細胞評価」を受託しております。

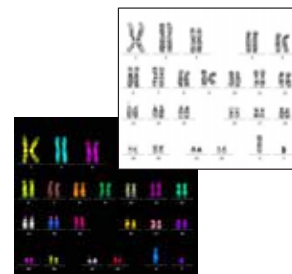
この染色体解析は国内外から様々な医療用細胞（iPS細胞など）・医薬品生産細胞の評価を実施させて頂いております。

特に、バイオ医薬品の生産細胞におけるモノクロナリティー評価については、FDA（アメリカ食品医薬品局）のプレゼンテーション資料でも紹介されており、製薬企業・医薬品製造受託機関にもご活用頂いております。

細胞評価 ～再生医療の安全性を支える～

これまでのノウハウを元に、G-band解析、Q-band解析、FISH解析、マルチカラーFISH解析の解析技術を駆使して、目的に応じた細胞評価を提供します。これらの解析手法は、遺伝的安定性試験として有用であると知られています。

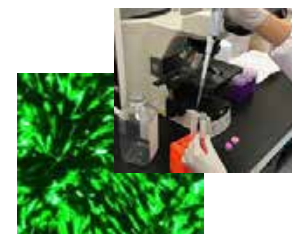
弊社では薬事当局への申請を見据えた**信頼性保証体制**での細胞評価（核型解析）を承っており、ご好評をいただいております。



オリジナルCHO細胞

オリジナルCHO細胞を樹立することに成功しました。物質生産株として利用し易い細胞を目指しています。御社の研究開発の促進に利用可能です。

詳細は下記にお問い合わせください。



お問合せ窓口

株式会社chromocenter 営業本部

TEL : 078-599-9383 Mail : chromo@chromocenter.com

URL : <http://chromocenter.com>

信頼の技術力でCPCのハード整備に応えます

企画からメンテナンスまでワンストップで対応

三建設備工業では、細胞培養加工施設など再生医療のニーズに応え、豊富な経験・実績に基づく高度な技術と、設備システム全体を視野に入れたきめ細やかなサービスで、施設のライフサイクルのあらゆる場面で対応します。

新築時には「再生医療等安全確保法」や「医薬品医療機器等法」に準拠した施設づくりの企画・提案、稼働後は施設運営に合わせたメンテナンス、リニューアルまで幅広く対応。総合的な環境づくりをサポートいたします。



実績に基づいた安心の施設提案

医薬品工場と同様に細胞培養加工施設でも必要な3原則に、三建設備工業が保有する高い技術力で対応します。施設計画の基本となる動線計画から品質保証まで、プロジェクトを組みトータルで支援。

トップレベルのシステム調整技術と経験で、室圧管理や無菌室管理など、高度なニーズに応えた安心な施設をご提案いたします。



● お問い合わせ

● <http://skk.jp/>

本社

〒104-0033 東京都中央区新川 1-17-21 茅場町ファーストビル
TEL 03-6280-2561

神戸営業所

〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島中町 6-1 神戸商工会議所会館 6 階
TEL 078-515-6240

再生医療分野の翻訳は、 サン・フレアにお任せください。



再生医療分野 取扱実績

- GCTP手順書
- 製品標準書
- 監査報告書
- 特許明細書
- IB
- プロトコール
- CSR
- PMDA相談資料
- 照会事項
- FDA交渉記録
- 契約書
- カタログ
- Webサイト
- プレスリリース
- 論文
- 製品マニュアル
- 他

2020年度 全社翻訳実績（製薬企業等・サポーティングインダストリーの実績を含む）
お取引件数 **30,393**件 お取引社数 **1,363**社



< 人・夢・ことば > で 織りなす
株式会社サン・フレア

東京本社

☎ 03-3355-1168

〒160-0004 東京都新宿区4-7

新宿ヒロセビル

sfsales_ja_0606@sunflare.co.jp

西日本支店

☎ 06-6233-6700

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-3-22

淀屋橋山本ビル10F

sales-nishinihon@sunflare.co.jp

全国4拠点で承ります

・北日本支店（青森）

・福岡営業所

コーポレートサイト

<https://www.sunflare.co.jp>

JCRファーマ株式会社

JCRは、「医薬品を通して人々の健康に貢献する」ことを企業理念に、
独自のバイオ技術、細胞治療・再生医療技術を活かし、
画期的な新薬の創製に挑戦する研究開発型企业です

細胞治療・再生医療分野における取り組み

JCRでは、従来の治療法ではアプローチが難しい疾患領域における、
新たな治療方法の開発に取り組んでいます。

■テムセル®HS注 ～ヒト(同種)骨髓由来間葉系幹細胞～



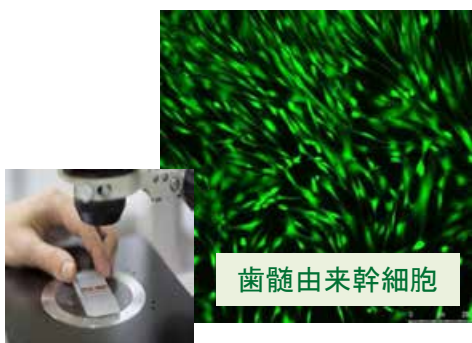
日本初の他家由来再生医療等製品

- ◆ 効能、効果または性能：急性移植片対宿主病
- ◆ 株式会社メディカルホールディングスと
超低温輸送システムを共同開発・運用 
- ◆ 2016年2月の発売以降、臨床現場での使用実績を重ね、
2021年にのべ1000症例投与に到達

適応拡大 開発番号 :JR-031HIE
適応症 :新生児低酸素性虚血脳症
ステージ :第I/II相臨床試験

■ヒト(同種)歯髓由来幹細胞：DPC

大量供給を要する疾患に対する新たな細胞治療技術への挑戦



- ◆ 医療廃棄物の有効活用・安定供給が可能
- ◆ 骨髓由来に比べ、ドナーへの負担が少ない

開発番号 :JTR-161/JR-161
適応症 :急性期脳梗塞
ステージ :第I/II相臨床試験
共同開発 :帝人株式会社 



JCRファーマ株式会社

本社：〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3-19

URL：<https://www.jcrpharm.co.jp/>

お問合せ：ir-info@jcrpharm.co.jp

シミックファーマサイエンス株式会社

再生医療等製品の品質試験・非臨床試験

- ☆ マイコプラズマ否定試験（NAT法）
- ☆ 造腫瘍性試験（免疫不全マウス）

専門性の高い技術を持つスタッフが再生医療等製品の
研究開発業務をサポートいたします。

品質試験

再生医療等製品の製造における原料試験、工程内管理試験、最終製品等の品質試験を
GMP（GCTP）基準規制下で実施します。

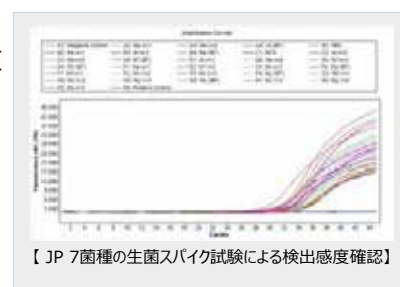
マイコプラズマ否定試験（リアルタイムPCRによるNAT法）

実施手順：

- マイコプラズマ生菌を用いた予備検討・・・適正細胞数，阻害除去法検討
- バリデーション・・・JP 7菌種による検出感度確認（10CFU/mL～）
- マイコプラズマ否定試験・・・原料，工程内管理，最終製品の品質試験
- ※ 使用可能キット：MycoFinder（日水製薬）など

その他の受託試験項目：

- 無菌試験（JP 培養法）
- エンドトキシン試験（JP 比色法、比濁法、ゲル化法）
- 抗生物質等の残留試験（LC-MS/MS、ELISA 等）



非臨床試験

再生医療等製品の安全性評価に対応した研究棟にて、
**免疫不全マウスを用いた一般毒性試験・造腫瘍性試験・
体内分布試験**に対応します。

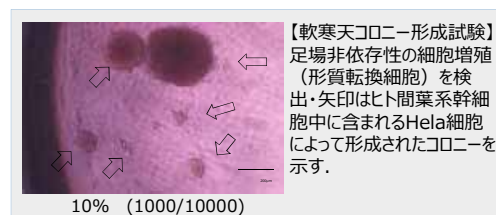
造腫瘍性試験

試験項目：

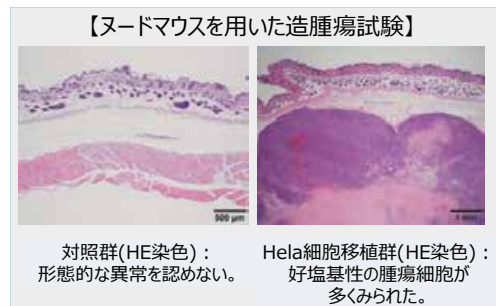
- 免疫不全マウスを用いた造腫瘍性試験
- 細胞増殖特性解析、軟寒天コロニー形成試験

その他の受託試験項目：

- 一般毒性試験
- 安全性薬理試験、薬効薬理試験
- 体内分布試験（qPCR法・免疫染色）
- 薬事相談・申請のコンサルティングも賜ります



【軟寒天コロニー形成試験】
足場非依存性の細胞増殖
（形質転換細胞）を検
出・矢印はヒト間葉系幹細
胞中に含まれるHela細胞
によって形成されたコロニー
を示す。



お問い合わせ先 東京オフィス

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング

TEL：03-6779-8126

URL：<https://www.cmicgroup.com/corporate/group/cmic-phs/>

その他の試験についてもお気軽にご
相談ください。



Cell culture meets QbD

手技から自動化へ、そして更なる高品質を目指して

CellQualia™ INTELLIGENT CELL PROCESSING SYSTEM

自動細胞培養装置



神戸医療産業都市推進機構 (FBRI) との共同開発

Foundation for Biomedical Research
and Innovation at Kobe

Automated cell culture from seeding to harvesting
播種～回収を自動化

Closed system
完全閉鎖系システム

In-line process analysis technologies
内蔵センサーによるインラインモニタリング

Auto-sampling for off-line analysis
オフライン計測のためのオートサンプリング

Auto-passaging
継代作業を自動化

Real-time imaging
CMOS カメラによる撮像

Solution Lab in KOBE
神戸ラボで、お客様の細胞で事前評価が可能
(2022 年春開設予定)

More information >

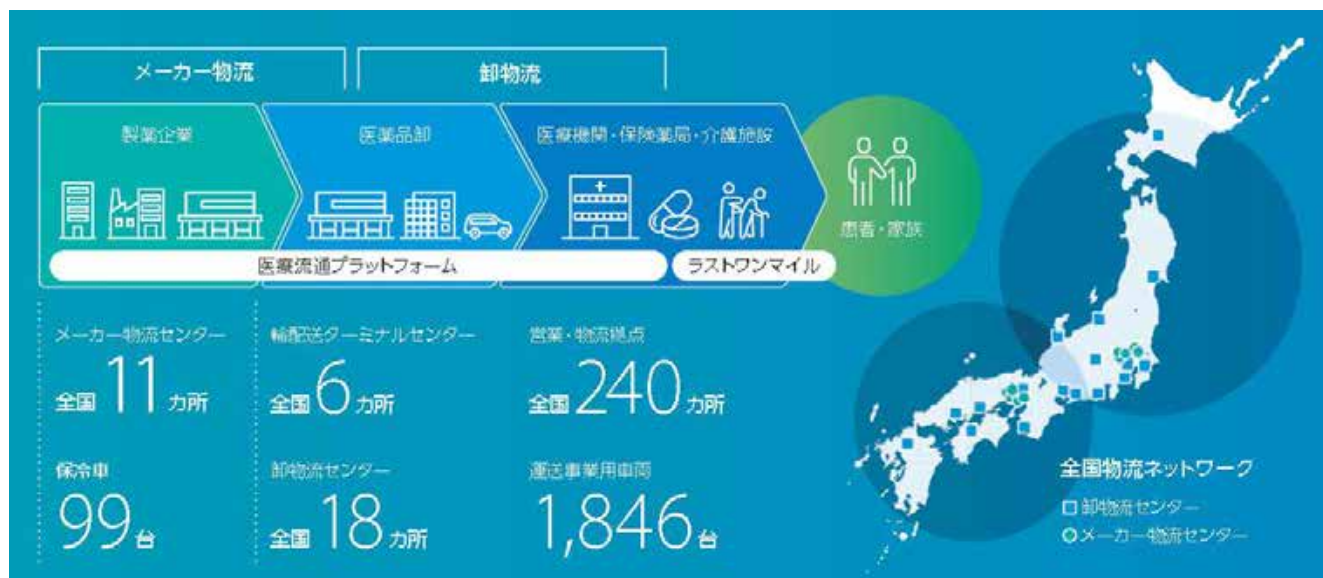
CellQualia™
オフィシャルサイト

www.cellqualia.com



株式会社スズケン

メーカー物流と卸物流が一体となった業界唯一の医療流通プラットフォーム



【会社の沿革】



【当社の強み】

- ① GDPガイドラインに準拠したコールドチェーンネットワークの構築
- ② 治験薬から製品上市後までの輸配送に対応可能
- ③ 全国の医療機関への納品から請求・回収代行まで対応可能

【ニュースリリース】

2020年 5月20日：脊髄性筋萎縮症に対する遺伝子治療用製品「ゾルゲンスマ点滴静注」日本国内における流通受託に関するお知らせ

2019年 8月 5日：サンバイオ株式会社の再生細胞薬の流通（商流）に関する基本契約締結及び患者サポートシステムに関する共同開発開始のお知らせ

2019年 5月16日：日本初のCAR-T細胞療法 日本国内における流通受託のお知らせ

2018年12月13日：イシファーマの再生医療等製品（開発番号：ISN001）における一気通貫流通を受託

2018年 9月25日：スズケンとワールド・クウリアーとの再生医療等製品分野におけるロジスティクスでの協業に関するお知らせ

【お問い合わせ先】 再生医療等製品推進担当
担当：森下・西村・渡邊 TEL:03-5835-5810

株式会社住化分析センター

再生医療等製品・細胞医薬品の研究開発において、探索研究から承認申請・市販後まで、安全性や有効性評価のための適切な品質試験を実施します

Point 1

GMP、GLP、信頼性基準など規制準拠可能

Point 2

試験法の開発やバリデーションに対応可能

Point 3

無菌試験迅速測定法に対応可能（培養期間：2日間）

探索研究

非臨床試験

治験～承認申請

市販後

細胞特性解析・細胞形態観察

造腫瘍性評価

製造工程由来不純物の評価

品質評価方法の開発

試験法バリデーション

GLP特性解析

製造支援（工程管理試験、
プロセスバリデーション評価
など）にも対応します

安定性試験

品質試験（治験薬、製剤）

安全性・有効性評価のための
適切な品質試験をお客様と
ご相談しながら実施いたします

MCB 品質試験

出荷試験

無菌、迅速無菌試験、マイコプラズマ、エンドトキシン

お客様のご要望に応じて試験デザインいたします
まずはお気軽にお問い合わせください

SCAS Sumika Chemical
Analysis Service

株式会社住化分析センター
クライアントサービス本部 医薬事業部



«大阪本社»

TEL : 06-6202-1801 / FAX : 06-6202-0005

Web: <https://www.scas.co.jp>

«東京本社»

TEL : 03-5689-1217 / FAX : 03-5689-1222

E-mail: marketing@scas.co.jp

株式会社 精研

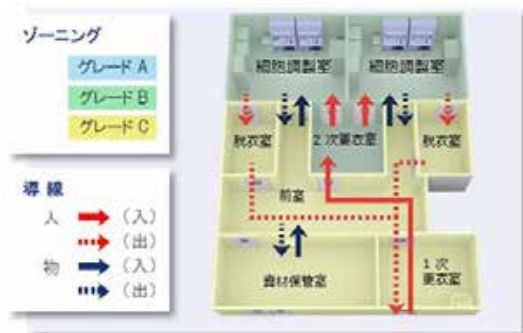
再生医療の発展に貢献

近未来の CPC

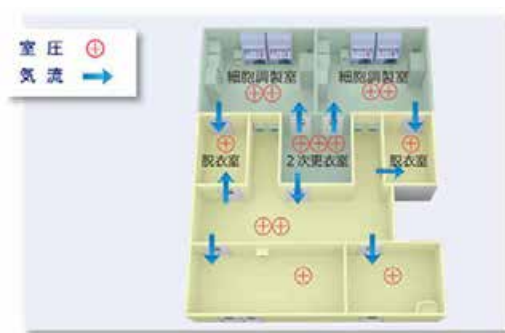
新しい医療として注目される再生医療。再生医療は、これまで有効な治療法がなかった疾患の治療ができる等、医療の発展に貢献。高い期待が持たれています。精研は今、細胞培養加工施設(CPC)のトータルエンジニアリングを通じて、再生医療発展に貢献します。

細胞培養加工施設*Cell Processing Center に必要な環境

- ① レギュレーションへの対応
- ② 適切なゾーニングと機能的な導線
- ③ クリーン(清浄度の確保)とバイオセーフティ(交差汚染防止)の両立



適切なゾーニングと機能的な導線



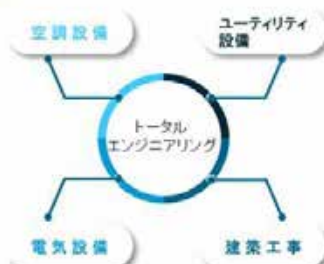
クリーンとバイオセーフティの両立

精研では、医薬研究施設や GMP 対応の医薬品製造施設で長年培ってきたクリーンルームや室圧制御の技術、澁みのない気流環境を実現する気流解析技術、生産効率向上を目指す導線計画レイアウトによる施工実績が多数あり、CPC 構築も得意としています。

精研はトータルエンジニアリングを通じてサポートいたします

クライアントからの声を大切に、それぞれの状況に応じたCPCデザインをオーダーメイドし、スタートからゴールまでトータルでサポート。運用開始がゴールではなく、施設が動き続けるかぎり、安心してご利用いただけるよう、バリデーションや保守メンテナンスも実施いたします。

医薬研究・製造施設の空調設備に長年携わってきた精研に、ぜひお任せください。



株式会社精研 設備工事本部 営業部 見谷

TEL : 06-6224-0753 Mail: t-mitani@seikenn.com

ダイキン工業株式会社

ダイキン工業は空調、フッ素化学のリーディングカンパニーです。
ダイキン工業は世界トップの空調関連機器以外に、
化学事業部にてフッ素材料を様々な医療機器に展開しております。



カテーテル・ガイドワイヤー
(フッ素樹脂、フッ素塗料)



内視鏡
(フッ素樹脂、ゴム
フッ素塗料)



内視鏡処置具、
エネルギーデバイス
(フッ素樹脂、フッ素塗
料)



手術着、ドレップ
(フッ素系撥水撥油剤)

再生医療の分野においては、細胞凍結保存・投与容器、及び凍結保存用外装容器（二次容器）を開発中です。

グループ会社である「ダイキンアプライドシステムズ」ではCPCやクリーンルームの設計・建築を得意としており、数多くの実績がございます。



【連絡先】

神戸市担当者までお問い合わせ下さい。

【タイアップ希望先】

1. 細胞凍結保存・投与容器をお使いになられる企業様
(ダイキン工業にて対応させていただきます。)
2. CPC建設、改築をお考えになられている企業様
(ダイキンアプライドシステムズにて対応させていただきます)

クリーン環境にお困りの皆さまへ



更衣室付きのちょっとしたクリーン環境が欲しい

テナントビルにクリーン環境を構築したい

ゆくゆくは大きい施設が欲しいけど、まずはミニマムサイズで試したい

ちょうど良いクリーンブース ダイダンにあります



All-in-one CP Unit Cell Processing

オールインワンCPユニット

- 『パッケージ型細胞培養加工ユニット』です
- 更衣室・準備室・作業室を5mx5mのクリーン空間に納めました
- ダクトレスなので、テナントビルの天井高でも設置できます
- 用途に応じたレイアウトに設計します
- 将来的な増設にも対応したユニット方式です



※ ダイダンはオフィスビルから製薬工場まであらゆる環境を構築する総合設備業者です

ダイダン株式会社 イノベーション本部 新規事業統括部 再生医療推進室

TEL : 044-276-5010 <http://www.daidan.co.jp>



Innovation today, healthier tomorrows

【事業概要】

大日本住友製薬グループは、医薬品事業を中核とし、その他、食品素材・食品添加物・化学製品材料、動物用医薬品などの事業を展開しています。

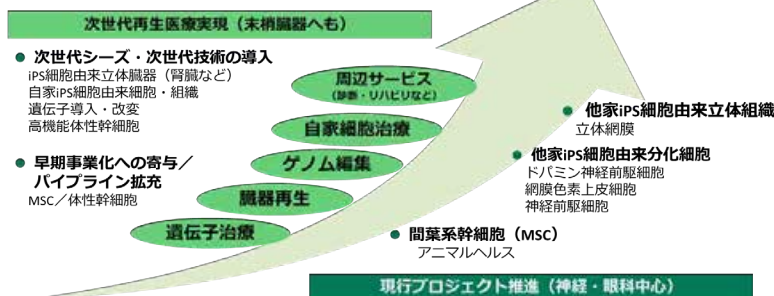
日本はもちろん世界の方々に革新的で有用な医薬品をお届けするため、新薬の研究開発に全力を注ぐとともに、顧客満足度の向上を目指して、医薬品の情報提供活動を行っています。また、その他の事業では、医薬品事業で培った高度な技術やノウハウを活かした事業を展開しています。

【再生・細胞医薬分野への取組み】

当社グループは精神神経領域、がん領域および再生・細胞医薬分野を研究重点領域としています。再生・細胞医薬分野では、オープンイノベーションを基軸に、高度な工業化・生産技術と最先端サイエンスを追求する当社独自の成長モデルにより早期事業化を図っており、複数の研究開発プロジェクトを推進しています。神経領域および眼疾患領域中心のプロジェクトを着実に推進するとともに、立体臓器の再生も含めた次世代の再生医療の取り組みも視野に入れ、グローバル（日本・米国・アジア）での展開を目指し、まずは日米を中心に次期中期経営計画期間（2023～2027年度）からの収益貢献を目指します。

再生・細胞事業の中期戦略

オープンイノベーションを基軸に、高度な工業化・生産技術（SMaRT）と最先端サイエンスを追求する当社独自の成長モデルにより早期事業化を図る



- ◆ 2013.9 再生・細胞医薬事業推進室設置
- ◆ 2014.4 再生・細胞医薬神戸センター開設（神戸医療産業都市）
- ◆ 2018.1 殿町サテライトラボ開設（川崎市キングスカイフロント）
- ◆ 2018.3 商業用再生・細胞医薬製造プラント(SMaRT)竣工（大阪府吹田市）
- ◆ 2019.5 再生・細胞医薬事業の米国サンディエゴオフィス開設（米国・CA州）
- ◆ 2020.9 再生・細胞医薬分野のCDMO事業を行う「S-RACMO株式会社」設立
(住友化学株式会社との合併会社)
- ◆ 2021.4小児先天性無胸腺症を対象としたRVT-802のFDAへの再申請（子会社・エンジバント社）

■住所 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1-5-2 神戸キメックセンタービル 5F
大日本住友製薬株式会社 再生・細胞医薬神戸センター

■連絡先 池田篤史、高村昌弘

■電話 078-306-2170 ■FAX 078-303-4040

■E-mail <https://www.ds-pharma.co.jp/inquiry/> ■URL <https://www.ds-pharma.co.jp/>

タキゲン製造株式会社

タキゲンは産業用金具の総合メーカーとして、日本最大級のラインナップを誇る約8000種類の取扱製品を揃え、あらゆる分野での製造業のニーズにお応えしています。

お客様の様々なご要望にお応えし、試作品や特注品を1個から製作いたします。

輸送振動軽減低温容器

細胞の運搬を目的に開発しました。

温度を一定に保ちながら、車・電車・歩行の振動を軽減します。



タキゲン製造株式会社 神戸支店 駒田久子

TEL : 078-303-9001 Mail : komada-h@takigen.co.jp

<https://www.takigen.co.jp>

(株) テクノプロ テクノプロ・R&D 社 神戸リサーチセンター

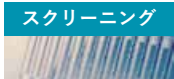
再生医療に関する薬剤、細胞、機器、技術等の研究開発に
テクノプロ・R&D 社の研究・実験受託サービスを是非ご利用ください！

当社受託サービスの特長

- **幅広い対応領域** — 分子から動物実験まで、様々な内容を組合わせた試験にも対応します！
- **多くの受託実績** — 年間250件以上の試験を受託しています！
- **高い信頼** — 多くのお客様から複数回ご利用いただいています（リピート率約4割）！

【受託サービスのラインナップ】

下記以外にも、お客様のご要望に応じて様々な試験に対応できますので、お気軽にお問い合わせください。

領域	対応技術	試験の具体例
遺伝子 	・プラスミドの設計・調製（強制発現用、遺伝子編集用など） ・ウイルスの設計・調製（レンチウイルス、AAVなど） ・変異・配列解析	ウイルスプラスミドの構築 （120万円～、納期3か月程度） 出芽酵母内でDNA断片をつなぎ合わせ、感染力を欠失させたウイルスゲノム（>20kb）を含むプラスミドを調製する。
タンパク質 	・組換えタンパク質の発現精製 ・生体試料からのタンパク質精製 ・ペプチド合成 ・タンパク質・ペプチドの性状解析	プロテインアレイの作製 （400万円～、納期3か月程度） コムギ胚芽無細胞系を用いて、任意のタンパク質群から構成されるプロテインアレイを作製する。
細胞 	・細胞培養（初代培養、三次元皮膚モデル、細胞株など） ・細胞作製（遺伝子編集、ノックダウン、強制発現など） ・発現解析（リアルタイムPCR、ウエスタンブロットなど） ・機能解析（増殖、細胞死、リン酸化、分化など）	遺伝子KO細胞の作製 （250万円～、納期5か月程度） CRISPR/Cas9系を用い、指定の遺伝子に対するguide RNAを設計し、ノックアウト（KO）した細胞を作製する。
機器・試薬 	・培養器具の検査（細胞接着、エンドトキシン試験など） ・機器の評価（性能評価、プロトコルの作成など） ・実験試薬の評価（他社製品との性能比較、第三者評価など）	エンドトキシン試験 （34万円～、納期1か月程度） 8種類の培養関連器具について、エンドトキシンの有無を検査する。
スクリーニング 	・セルフリーアッセイ（TR-FRET, HTRF, AlphaScreen など） ・セルベースアッセイ（ルシフェラーゼ、NanoBit など）	阻害剤スクリーニング （600万円～、納期2か月程度） タンパク質A-Bの結合を評価するHTRF反応系を用いて、ご提供いただく50万種類の化合物について反応測定を行い、結合阻害活性のある化合物をスクリーニングする。
天然物精製 	・破碎、抽出（原料破碎、沈殿除去、抽出・濃縮） ・精製（分液、沈殿、再結晶、各種クロマトグラフィーなど）	糖脂質の精製 （250万円～、納期2か月程度） 植物原料から有機溶媒抽出、各種カラムクロマトグラフィーにより、特定の糖脂質を5g以上精製する（純度≧95%）。
動物実験 	・行動解析（オープンフィールド試験、強制水泳試験など） ・薬効評価解析（遺伝子発現解析、イメージング解析など）	オープンフィールド試験 （100万円～、納期1か月程度） オープンフィールド用ケージにマウスを入れ、ビデオ撮影し、画像解析システムによりマウスの行動を解析する。

詳しくはこちら → <https://www.technopro.com/rd/services/contract/>

🔍 バイオ・医薬分野の研究・実験受託

【問合せ先】

(株) テクノプロ テクノプロ・R&D 社 神戸リサーチセンター 廣岡 雅彦
 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町5-5-2 神戸国際ビジネスセンター 505
 Tel: 078-304-7581 E-mail: Hirooka.Masahiko@technopro.com

株式会社東レリサーチセンター (TRC)

お困りごとは何ですか？

Toray Research Center, Inc.



経験豊富な分析・評価技術サービスで、みなさまの
イノベーションや課題解決をお手伝いします。

Technology & Trust～高度な技術で社会に貢献する～

東レ株式会社の研究開発部門から1978年に独立・発足して以降、「分析による技術支援」というマーケットをいち早く切り拓き、40年以上の間、幅広い業界のお客様のご支援を行っています。

事業内容：受託分析、受託調査、受託合成、製品販売、教育事業
事業領域：医薬・バイオ、材料・環境、半導体、機能デバイス 分野



❖TRCがお客様に選ばれている理由

- 理由 1 お客様のご依頼目的に対する正しい理解力
- 理由 2 目的に合った最適な分析手法の提案力
- 理由 3 信頼性の高いデータを用いた解析力
- 理由 4 分析結果を踏まえた深いディスカッション力

40年以上の実績で培った経験とノウハウ
2018年度 実績 1,405社

❖再生医療分野における分析サービス

細胞製剤の品質管理

LC/MS/MSによる微量成分分析
PCR, FACSによるバイオアッセイ

培地の成分

アミノ酸、サイトカイン、代謝物等

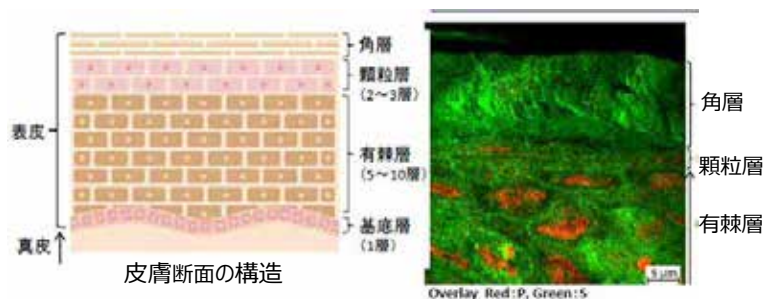
足場材の物性

組織、細胞の可視化
(イメージング)

容器由来成分の
安全性評価 (E&L)

医療用途素材の
劣化解析

❖分析例 ヒト皮膚断面の元素マッピング NanoSIMS



従来の装置では不可能な50nmの空間分解能
P：赤領域（細胞核）、S：緑（ケラチン繊維）を可視化

株式会社東レリサーチセンター <https://www.toray-research.co.jp/>

❖お問い合わせ先

ライフサイエンス営業部 Tel 03-3245-5666

関西営業部医薬グループ Tel 077-533-8689

Email : bunseki@trc.toray.co.jp （弊社website内に問い合わせフォーム有り）

株式会社ナード研究所

再生医療の研究に必要な特別な化合物を合成します

こんなお悩みはございませんか？

- ◇欲しい化合物が販売されていない。
- ◇必要な物質の製造方法がわからない。
- ◇化合物のスケールアップ生産をしたい。

ナード研究所にご相談ください！

[ナード研究所の技術キーワード]

受託合成
研究支援（FTE）

受託製造

有機合成支援

医薬品・バイオ分野の合成
糖鎖合成
Phos-tag技術
プロセス検討・スケールアップ製造
チオール親和性クロマトグラフィー

安定同位体標識
フロー・マイクロリアクタ
Phos-tagカスタム合成品
化合物ライブラリ合成
高薬理活性化合物の受託合成・精製サービス

代謝物・分解物合成
マイクロリアクタ／連続式攪拌槽リアクタ
分取精製 構造解析
核酸モノマーの合成

機能性材料の合成
金属ナノ微粒子
有機太陽電池
マイクロ波反応
光学活性体

昇華精製
有機半導体 ピセン
有機EL材料
均一系遷移金属触媒
医療機器素材

昇華精製装置の販売
ペンタセン
 dendrimer
無機材料合成

共同研究
PET = Positron Emission Tomography

分子イメージング

トリアジン型水酸基保護化剤
バイオマテリアル開発支援

GMP製造
* ナードケミカルズにて、対応いたします

ISO9001認証

クリーンルーム（クラス10,000）

株式会社ナード研究所

コーポレート研究部

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-6-1

TEL:06-6482-7024

E-mail:corporate@nard.co.jp

<https://www.nard.co.jp/>



NARD institute,ltd.

株式会社 日新

会社概要

本店：神奈川県横浜市

創業：1938年(昭和13年)12月14日

資本金：60億97百万円（2021年6月末現在）

事業内容：国際輸送、国内輸送、倉庫、通関、引越、旅行事業等

国内拠点数：110拠点（2021年6月末現在）

海外拠点数：23カ国 155拠点（現地法人数 31現法）（2021年6月末現在）



サービス概要

- ・国内トラック輸送
- ・国際輸送（航空・海上）
- ・国内/海外向け包装/梱包
- ・展示会輸送
- ・貿易コンサルティング（輸出入相談）
- ・輸出入通関
- ・引越
- ・保管



サービス実績

- ・定温トラックによる治験薬GDP輸送
- ・梱包による医薬品輸送（定温・保冷・冷凍梱包/Envirocontainer/DoKaSch/va-Q-tainer/SkyCell/サーマルブランケット）
- ・Reefer Containerを使用した、医薬品海上輸送
- ・医療関連展示会出展品の航空輸送
- ・税関及び各官庁への相談
- ・貿易実務・薬監取得における書類記載方法のコンサルティング
- ・輸入確認取得サポート及び輸入通関
- ・医薬品製造業許可取得倉庫での保管

お悩み解決いたします!!

株式会社 日新 大阪航空部 本部 メディカルチーム 前川 泰士 ・ 長井 裕美

〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目7番7号

Tel:06-6228-4673 Fax:06-6228-4663

mailto: nissinosa_inquiry@nissin-tw.com

URL: <https://www.nissin-tw.com/>

再生医療分野で検討したいこと・・・

複数の企業様と共同で超低温での国際輸送実験



株式会社ニッピ

【取り組み概要】

○会社紹介○

株式会社ニッピは、1907年に皮革の製造販売を行う会社としてスタートいたしました。

その後、ゼラチンおよびコラーゲンの製造販売へと事業を展開し、食品用途を始めとする多くの分野で使用される原料として製造販売を行っております。

近年、これらの細胞外マトリックスに関する基礎研究の成果を活かし、生化学用研究試薬の開発等を進め、再生医療分野での応用が期待される製品を多数製造販売しております。

○製品・サービス等○

(株)ニッピでは、研究所におけるコラーゲンタンパク質研究に対する強みを活かした各種試薬用コラーゲン、ゼラチンの製造販売を行っております。また、2013年からは、大阪大学蛋白質研究所細胞外マトリックス研究室との共同開発による幹細胞培養用基材であるiMatrix-511（ラミニン511-E8フラグメント）の製造販売を開始しました。

(※iMatrix製品は2016年より販売元を(株)マトリクスームに移管しております)

さらに、生体組織からの細胞取得用酵素としてのコラゲナーゼの製品化を進めており、今後の発展が期待される再生医療分野での研究支援を積極的に行って参ります。低エンドトキシンゼラチン及び低エンドトキシンコラーゲンの取り扱いや、それらを用いた加工成形も可能です。まずはお気軽にお問い合わせください。



【連絡先】

株式会社ニッピ <https://www.nippi-inc.co.jp/>

試薬・理化学製品に関するお問い合わせ

<https://www.nippi-inc.co.jp/tabid/143/Default.aspx>

【その他】

- ・医療用グレードのゼラチン及びコラーゲンにご興味のある方
- ・ゼラチン及びコラーゲンの加工成形技術をお探しの方
(シート、ビーズ、スポンジ、粉末等)
- ・医療機器の製造受託先をお探しの方
- ・リコンビナントコラゲナーゼ及び中性プロテアーゼをお探しの方

無償サンプルをお出しすることも可能です。まずはお気軽にお問い合わせください。



善意と医療のかけ橋

私たちは善意の献血による血液製剤を通じ

高い倫理観と使命感をもって人びとの健康に貢献します

設立趣旨

善意の献血血液を、安心・安全な形で患者さんへお届けすること。これが、いつの時代も変わらない血液事業に携わる者の使命です。私たちは、血漿分画製剤の安全性と信頼性を高めることを最優先とし、献血血液による国内自給の達成と安定供給を目指し、2012年（平成24年）6月1日に発足、同年10月1日から事業を開始いたしました。血液は商業的に売買されるべきではないという基本的考え方に基づき、営利を目的としない一般社団法人として新たな血漿分画事業の歴史を切り拓きます。また、善意の献血からつくられる血液製剤を扱う者として、一人ひとりが高い倫理観と使命感を持ち、国民の皆さまの健康を守る企業を目指します。

研究開発の取組み

私たちは、献血者から頂いた貴重な血漿をプールして血漿分画製剤を製造しており、限りある資源からの血液製剤の可能性を追求しています。人の血液を原料とすることから、特に安全性に関しては、ウイルス等の感染リスクを可能な限り低減させることが必要となります。そのため感染性病原体に対する安全対策研究を専門に行う研究室を設置しているのが特徴です。

中央研究所の構成

- 「蛋白化学研究室」：新規製剤の候補となる機能性たん白質の特定
単離精製法の開発
- 「蛋白薬理研究室」：機能性たん白質の薬効や安全性、薬物動態についての研究
- 「感染性病原体研究室」：血漿分画製剤の感染性病原体に対する安全対策研究

私たちは献血血液から新たな価値を創出します。

私たちは限りある資源の可能性追求のひとつとして、血漿成分を再生医療の基材等に応用するための機会も求めています。また、ウイルス安全性に対する経験・知識・技術力を応用し、実用化に向けた取り組みにも貢献します。



お問い合わせ先

一般社団法人 日本血液製剤機構 中央研究所

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2 神戸キメックセンタービル 8 階

TEL：078-599-5095(代) / email：info-jb-reslabo-gr@jbpo.or.jp

URL：https://www.jbpo.or.jp/

ネクスジェン株式会社

<企業概要>

■設立

2016 年 4 月

■所在地

神戸バイオラボ：〒650-0047 神戸市中央区港島南町 6 丁目 3 番 5 号

東京データラボ：〒141-0021 東京都品川区上大崎 2 丁目 24 番 13-601 号

■企業理念

組織幹細胞を用いた次世代再生医療イノベーションの実現と、バイオ・デジタル技術の融合による新規事業開発を、多くの若手研究者が活躍できるプラットフォームの創造とともに目指しています。

■事業内容

◆ 幹細胞を用いた次世代再生医療イノベーションの開発

◆ AI・バイオインフォマティクスを用いた次世代バイオ・医療関連技術の開発

ヒトの全身の細胞の過半数を占める血液細胞を作っているのが造血幹細胞ですが、その中でも長期造血幹細胞と呼ばれる極めて少数の細胞は、生涯に渡って自己複製を続けながら、あらゆる血液細胞へと分化する能力を保持しており、生物学や医学の発展に極めて重要な細胞です。

マウスの長期造血幹細胞を世界で始めて同定した研究者を共同創業者として 5 年前に設立された当社は、最近になってヒト長期造血幹細胞の同定に成功し、またその体外増幅技術についても基本技術を確立しました。

これらの要素技術を基盤として当社は個別化医療や希少疾患・難治性疾患を含む多くの疾患の理解や治療法の開発に取り組んでいます。

この他に、当社はデータサイエンティストとバイオサイエンティストが協業し、各種の AI 技術を独自開発し、画像診断・解析、細胞改正をはじめ様々なバイオ技術と AI・データ解析技術を融合することで新規事業開発も行っています。これにより、血液疾患領域のみならず、アンメットメディカルニーズの高い他の疾患領域における研究開発も進めております。

<連絡先>

経営企画本部 芳賀

Email : info@nextgem.jp

HP : <https://www.nextgem.jp/>

株式会社 日立製作所 研究開発グループ

再生医療・細胞治療の普及に向け、手作業で行われている細胞培養プロセスを自動化し、安定した品質の細胞を合理的なコストで製造する技術が求められています。日立製作所はこの課題の解決をめざし、細胞自動培養技術をはじめとする研究・製品開発を加速するため、2017年4月に「日立神戸ラボ」を開設しました。地の利を生かしてオープンイノベーションを積極的に活用し、2019年には細胞自動培養装置 iACE2 を上市しました。大量培養が可能で、シングルユースの閉鎖系流路モジュールにより高い無菌性を担保します。

日立はグループ全体で包括的なソリューションを提供し再生医療・細胞治療分野の成長を支援します。



細胞自動培養装置 iACE2

株式会社日立製作所 研究開発グループ 基礎研究センタ 日立神戸ラボ
〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 6-3-5 神戸医療イノベーションセンター201
070-3952-5338 (担当：半澤 宏子)、hiroko.hanzawa.hr@hitachi.com

【ご参考】

細胞自動培養装置 iACE2

<<https://www.hitachi.co.jp/products/healthcare/products-support/regenerative-medicine/index.html>>

再生医療のカギを握る「細胞量産化」への挑戦

<https://social-innovation.hitachi/ja-jp/case_studies/hitachi_kobe_lab>

オープンイノベーションで拓く再生医療の未来、半澤宏子他、日立評論 vol.101 No.03 112-118 (2019)

根本治療を可能にする再生医療とそれを支える自動培養技術、加藤美登里他、日立評論 vol.102 No.05 89-94 (2020)

- ・ iACE は日立の登録商標
- ・ 本稿で紹介した内容の一部は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）基盤技術研究促進事業、日本医療研究開発機構（AMED）「JP18be0104016」において実施した。

株式会社ファイセル

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構との共同事業として、
GMP準拠での細胞・検体の保管管理サービスを行っております

＜特長＞

- ・高品質（GMP準拠、ISO9001認証取得）
- ・実績豊富（大手製薬企業との取引実績、等）
- ・様々な災害・障害対策（地震・津波・停電、等）

＜利用シーン＞

- ・専門性が高いため、経験豊富な施設に任せたい
- ・BCP対策として外部保管施設を確保したい
- ・長期保管が必要だが自社体制の立ち上げが困難

（ご利用事例）



国立大学のバイオバンクのバックアップ保管施設として当サービスをご利用しております

再生医療分野でのファイセルの取り組み

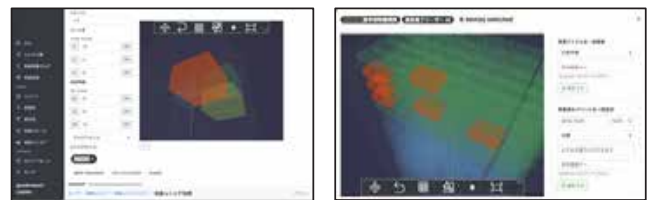
細胞療法の治験支援



細胞製剤の治験の支援実績があります

クラウド型の検体情報管理システム

検体保管管理サービスの実績をもとに、21 CFR Part11対応できるセキュリティとユーザビリティを兼ね備え、より精度の高い情報管理を目的として自社開発したシステムです



保管庫内を3D表示

検体状況を一元管理

ファイセルの保管管理サービスでも使用しております

施設立ち上げ支援

- ・手順書作成
- ・機器選定
- ・管理システム導入
- ・物流網構築



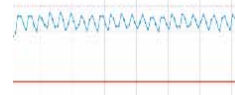
窒素の消費がゼロの
保管容器も販売しています

長期の施設運営で得た様々なノウハウでご支援します

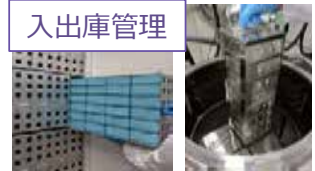
資材開発支援（低温耐久試験等）

検体保管庫の温度変化、入退室、入出庫の記録から保管報告書を作成致しますので、資材の低温耐久性や細胞・培地の安定性試験などにもご利用いただけます。

温度記録



入出庫管理



液体窒素容器・超低温フリーザーなど、選択可です

安心できる細胞・検体の保管場所をお探しの方、施設の立ち上げのノウハウが欲しい方、
超低温環境で試験したい方、治験を今後開始する方、ぜひ一度ご相談ください！

お問い合わせ先：株式会社ファイセル 神戸ラボ 担当者：大東

Tel：078-954-9595 Fax：078-954-9600

k.ohigashi@phicell.co.jp

<https://www.phicell.co.jp>



PHICELL



藤森工業株式会社

先端医療事業推進部

BioPhas® バイオ医薬品・再生医療等製品の 製造工程用シングルユース製品 ～～～研究開発から生産まで～～～

大型液体容器／バッグ
の製造技術

医療／医薬品包装の
品質管理

バッグ・チューブライン
のカスタマイズ

GMP準拠／
ISO15378
の製造工程

最大2,000L

バリデーション対応
(滅菌、勘合性など)

新方式の
動物細胞培養装置

抽出物／溶出物
データの提供



アッセンブリサービス

特長

- ・最適なチューブラインの提案／設計／製造
- ・医薬品製造に適したパーツの選定
- ・バリデーション実施済み（滅菌、E/L試験など）

プロセスバッグ

特長

- ・医薬品製造に適したバッグ、パーツの選定
- ・バリデーション実施済み（滅菌、E/L試験など）
- ・バッグはUSP/JP/EPの3局対応

カスタマイズ

- ・バッグのサイズ、形状、チューブライン、包装形態など
- ・チューブやコネクタ、フィルター、センサーなどを使用目的に合わせて適切に提案
- ・500種類以上のパーツからユーザーニーズに合わせて設計

国産初のシングルユースバッグメーカーとして、
再生医療の産業化に貢献いたします

神戸市中央区港島南町6-3-5 神戸医療イノベーションセンター101号室
TEL:078-302-3307

株式会社ブルボン

[取組概要／関連製品紹介]

(株)ブルボンでは、健康科学研究の一環として実施してきた多能性幹細胞研究を通じて培った培養技術と、食品の主要成分である「糖」に関する幅広い知見を活かし、糖による安全・安心な細胞増殖制御を通して、再生医療研究の発展に寄与することを目指して基盤となる技術開発・研究に取り組んでいます。

基盤技術をもとにグループ会社の株式会社ブルボン再生医科学研究所が開発する再生医療向け試薬「Xyltech™」シリーズに、ヒト線維芽細胞用培養液とヒト間葉系幹細胞増殖制御培養液のシリーズが新たに加わり、販売しております。Xyltech™シリーズは、細胞の増殖スピードをコントロールする、新しい培養液システムです。

[製品ラインナップ]

ヒト多能性幹細胞



100 ml

ヒトiPS/ES細胞用増殖制御基礎培養液
Xyltech™ BOF-01

ヒト線維芽細胞



100 ml



500 ml

ヒト線維芽細胞用増殖制御培養液
Xyltech™ H-Fbro-01
ヒト線維芽細胞用増殖培養液
Xyltech™ Growth H-Fbro

ヒト間葉系幹細胞



100 ml



500 ml+50 ml

ヒト間葉系幹細胞用増殖制御培養液
Xyltech™ BMT-01
ヒト間葉系幹細胞用増殖培養液
Xyltech™ Growth BMT

◇Xyltech™シリーズ培養液については、こちらのWebサイトをご覧ください◇

株式会社ブルボン再生医科学研究所

HP: <https://www.bourbon-barl.co.jp/>

お問合せ先: support@bourbon-barl.co.jp

[連絡先]

株式会社ブルボン

先端研究所 先端健康科学研究室 滝澤

TEL: 0263-88-7848 / E-mail: takizawa-sak@bourbon.co.jp

BOURBON
ブルボン



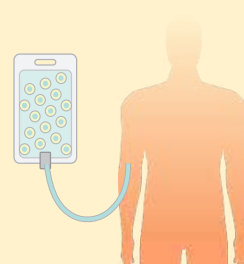
株式会社ヘリオス

「『生きる』を増やす。爆発的に。」というミッションのもと、iPS細胞をはじめとした幹細胞技術により、難治性疾患に苦しむ患者さんに治癒と希望を届けるべく、再生医療等製品の実用化に取り組んでいます。

体性幹細胞再生医薬品分野

幹細胞製品HLCM051を用いた脳梗塞急性期と急性呼吸窮迫症候群（ARDS）に対する細胞医薬品の開発

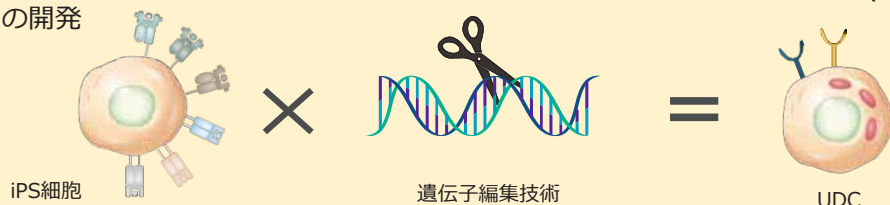
HLCM051	脳梗塞急性期	日本	TREASURE試験 実施中 (患者組み入れ完了)
	急性呼吸窮迫症候群		ONE-BRIDGE試験 実施中 (患者組み入れ完了・データ解析中)



iPSC再生医薬品分野

【iPSC Platform】

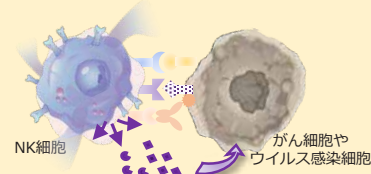
遺伝子編集技術を用いて、HLA型に関わりなく免疫拒絶のリスクの少ない他家iPS細胞(Universal Donor Cell : UDC)の開発



【がん免疫領域】

iPS細胞技術と遺伝子編集技術を組み合わせ、抗がん活性を増強したNK細胞を用いたがん治療法の開発

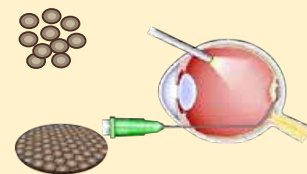
HLCN061	固形がん	日本 欧米	遺伝子編集NK細胞を自社で研究開発 国立がん研究センターと共同研究
---------	------	----------	--------------------------------------



【眼科領域】

iPS細胞由来網膜色素上皮（RPE）細胞を移植することによる加齢黄斑変性の治療方法の開発

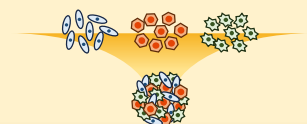
HLCR011	滲出型 加齢黄斑変性	日本	大日本住友製薬株式会社と共同開発
HLCR012	萎縮型 加齢黄斑変性	米国 欧州	



【肝臓領域】

臓器の基になる立体的な臓器原基（臓器の芽、Organ Bud）を作り出し、移植することにより、生体内で機能的な臓器に生育させるという治療方法の開発

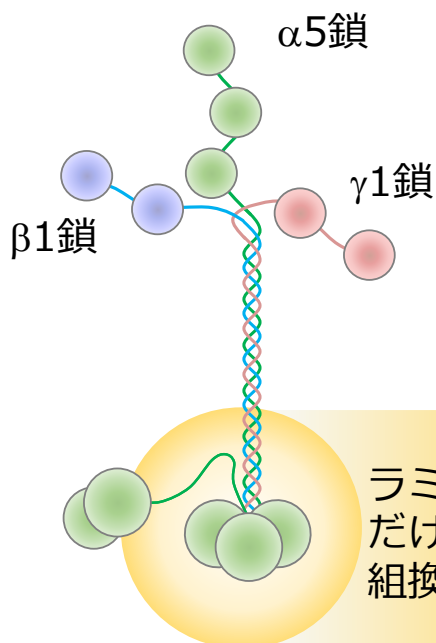
HLCL041	代謝性 肝疾患	日本	公立大学法人横浜市立大学と共同研究
---------	------------	----	-------------------



会社概要	社名	株式会社ヘリオス（東証マザーズ 証券コード：4593）
	代表者	代表執行役社長CEO 鍵本 忠尚
	本社	東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19階
	URL	https://www.healios.co.jp/
	お問合せ	info@healios.jp

2021.08

ラミニンE8テクノロジーで再生医療の実現と発展に貢献します。



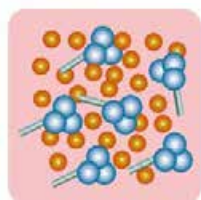
▶ 細胞外環境因子である**ラミニン511**は、
多能性幹細胞（ES/iPS）をはじめ、
細胞が接着し、生存するために
不可欠な足場タンパク質

ラミニンの細胞接着活性
だけを抽出した高純度な
組換え体タンパク質



▼ 足場タンパク質なのにコーティング操作が不要 >> 添加して混ぜるだけの簡単培養 ▼

iPS細胞 + iMatrix-511



培養7日目



① iPS細胞懸濁液に
iMatrix-511を添加

② iPS細胞を播種

シンプルな操作で
高効率に増殖が可能

朗報！ 細胞回収でスクレーパーを使用しない方法が登場

iMatrix-series

多能性幹細胞 (ES/iPS) の維持・拡大培養基質

心筋/骨格筋細胞の
純化・維持培養基質

血管内皮細胞への
分化誘導用基質



新着情報 📢 【2021年度内に iMatrix-221MG, iMatrix-332, iMatrix-111 を発売予定】



株式会社マトリクソーム

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3番2号
大阪大学蛋白質研究所共同研究拠点棟

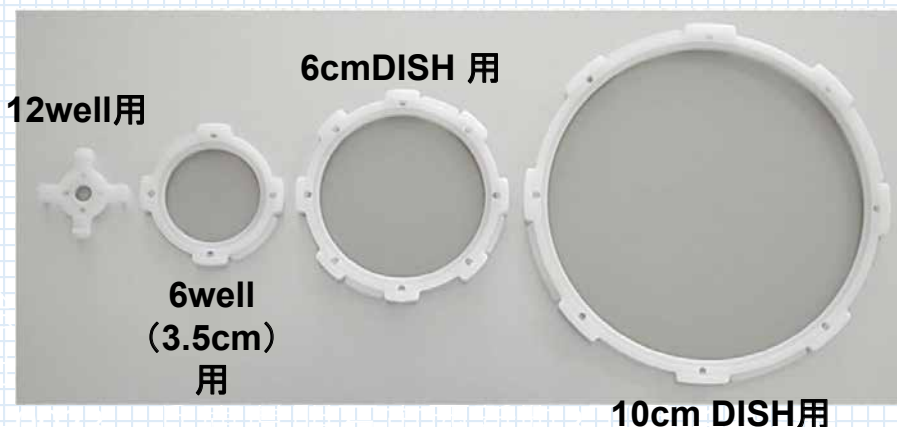
TEL. 06-6877-0222 E-mail: info@matrixome.co.jp

<https://matrixome.co.jp>



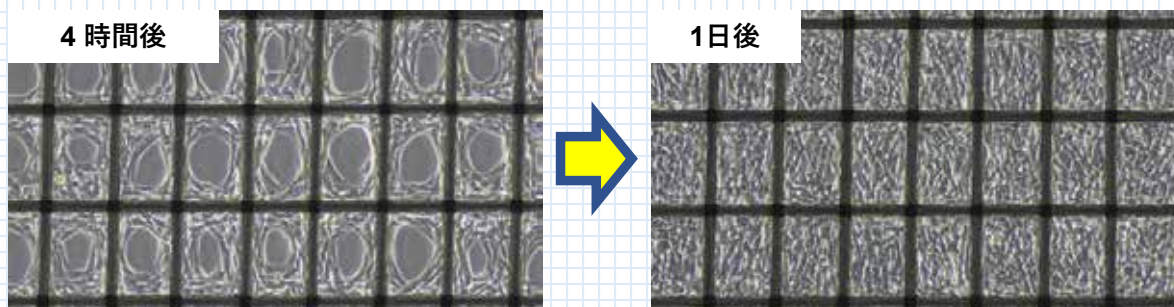


当社新規事業に関わる研究開発製品のご紹介 三次元メッシュ細胞培養デバイス『Meshtable (メッシュテーブル)™』



機能と特徴

- ①平面培養の器具、用具、設備、手技をそのまま活用できます。
- ②既存のウェルやディッシュにそのままインサートしてメッシュ上に播種し培養するだけで3D細胞シートが作製できます。
- ③培養した細胞シートは専用の器具で簡単にメッシュと一体的にデバイスから取り外せます。



間葉系幹細胞 (MSC) のメッシュ培養例

研究培養実績 (細胞種)

*評価中含む

HepG2細胞	間葉系幹細胞
初代肝細胞*	線維芽細胞
Caco-2細胞	表皮角化細胞
心筋細胞	HUVEC*

*専用メッシュ



本製品は、理化学研究所 (神戸) との共同研究によるものです (特許出願中)

<お問合せ先>

株式会社水田製作所 神戸バイオメディカルラボ
650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町6丁目3番7号
クリエイティブラボ神戸 (CLIK) 313号室
担当: 堀 hori@mizuta-inc.com

さまざまな応用、動物実験代替等に向け、 ● デバイスを用いた新たな用途の共同開発先 ● 培地/装置/他関連技術等の連携先 を募集中

- 化学物質の代謝評価: 96well用の開発予定あり



肝細胞を用いた
化学物質の代謝評価 など

- 化学物質透過性評価 (インサートタイプ)



化学物質の透過性評価 など

鋭意開発中

- 再生医療向け大型細胞シート



細胞シートの移植医療への応用に
向けた研究開発 など

水戸工業株式会社

お客様との緊密なコミュニケーションから迅速・的確な製品・技術提供を実現!

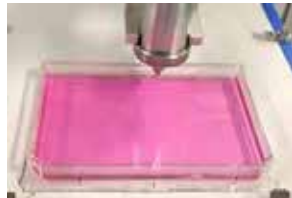
【 技術スタッフによるお困りごと解決!! 】

弊社には、多くの技術スタッフが在籍し、半導体、自動車、航空宇宙業界に製造ラインや機械装置を納めてまいりました。ライフサイエンスの分野でもこれら技術力でお客様に貢献しようと、メディカル・ラボ機器事業グループを立ち上げました。

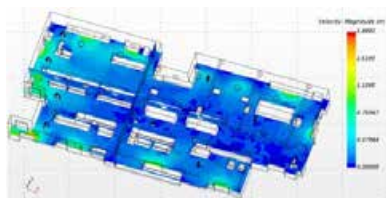
自動化だけでなく、手動の治具、各種加工、あるいは必要な部分に絞った自動化の提案等、技術スタッフによるお客様にとってベストな提案をさせていただきます。

<今までの採用・提案実績>

- ・細胞懸濁液分注装置
- ・各種解析
- ・DNAブック打抜き治具
- ・マイクロアクチュエーターを用いたハンドリング装置（小さくてやわらかい物のピックアップ）



細胞懸濁液分注装置



熱流体解析

【 製品・技術を常にリサーチ!! - 先進的な製品のご紹介 - 】

メディカル・ラボ機器事業グループでは、新しい技術の製品の取り扱いも行っております。

1 CELLINK 社 微量分注装置「I-DOT」

- ・分注範囲 8nL~80μL 最大96種の試薬の分注が可能
- ・高価な薬剤、溶剤の使用を最小限に抑えます



2 (株)シーライブ DNA・RNAフリーシステム「Biovector®」

- ・DNA/RNAも分解する複合ガス発生装置
- ・電子機器にも使用可能

3 KUGELMEIERS 社 スフェロイド作製プレート「SPHERICAL PLATE 5D®」

- ・細胞を播種して培養するだけの簡単操作
- ・1枚で最大9,000個のスフェロイドが作製可能



4 CelVivo社 回転浮遊培養装置「ClinoStar™」

- ・大型スフェロイドの大量培養が可能
- ・インキュベーター機能搭載。低せん断で細胞にやさしい培養装置

5 CellDynamics社 フィジカルサイトメーター「W 8」

- ・細胞塊の密度、質量、大きさをラベルフリーで測定、分取
- ・薬剤評価、培養条件評価、細胞塊の品質管理に

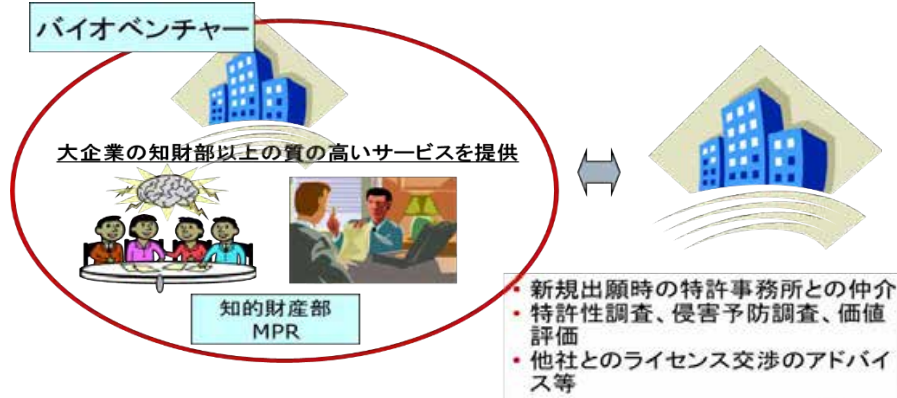


【連絡先】 水戸工業株式会社 メディカル・ラボ機器事業グループ
担当：三屋 ・ 子安 TEL 03-3252-1230

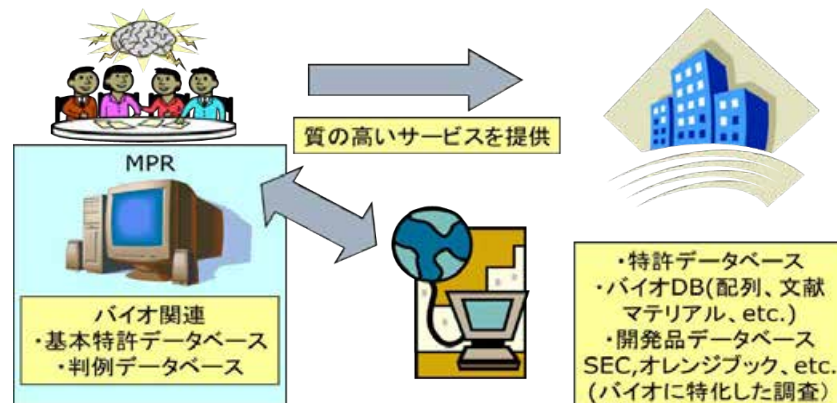
株式会社 Medical Patent Research

バイオ・メディカル分野の知的財産コンサルティング

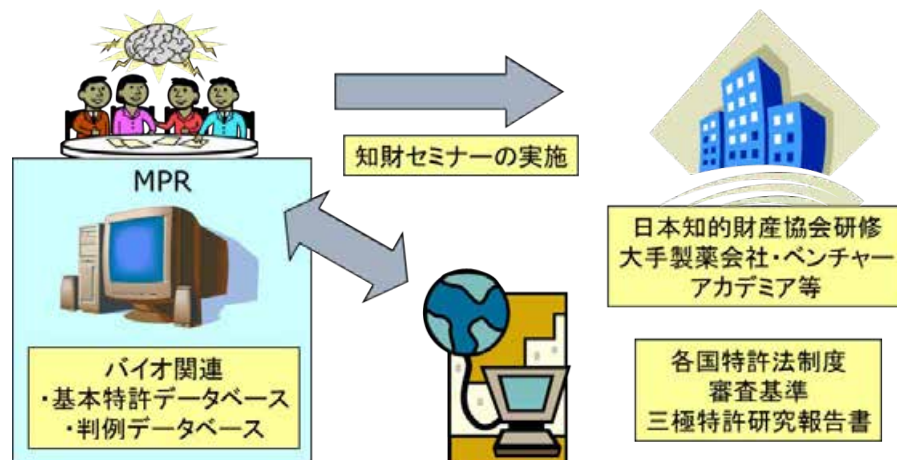
1. バイオベンチャーの知財部



2. バイオ・メディカル分野の 特許調査・知財ポートフォリオ構築



3. バイオ・メディカル分野の知財教育



お問い合わせ 株式会社 Medical Patent Research 担当: 竹田英樹 takeda@medpat.jp



発行元

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構 神戸再生医療勉強会 事務局

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-2 神戸キメックセンタービル7階

TEL: 078-306-0719 E-mail: saisei-benkryo@fbri.org

発行日: 2021年09月